



S  
A  
I  
A  
N  
T  
O  
4  
t  
h  
V  
A  
M

II

山田恵庸

YOUNGMAGAZINE KC





II 山田恵庸

# C O N T E N T S

第89話 「因果応報」

003

第90話 「たった1人の私の妹」

025

第91話 「実験動物」

045

第92話 「ただの人殺し」

065

第93話 「実験の仕上げ」

085

第94話 「沈没」

105

第95話 「幸せへのルート」

127

第96話 「羽黒特別機動警備隊」

147

第97話 「逃亡劇」

167



第89話 「因果応報」







仁<sup>じん</sup>よ……!!

我が息子よ



ねっとり絡み  
ついてくる

相変わらず  
良いアヌスだ……





ふん…  
女の格好をすれば  
父を遠ざけられると  
思ったか？

男も女も  
関係ない

アスは全ての  
道に通ず

おれ  
己はお前に  
ほどこ  
教育を施して  
いるのだ！



むっ

むうッ

はっ

はっ

はっ

……てやる……



いつか

お前も  
同じ目に  
遭<sup>あ</sup>わせてやる――



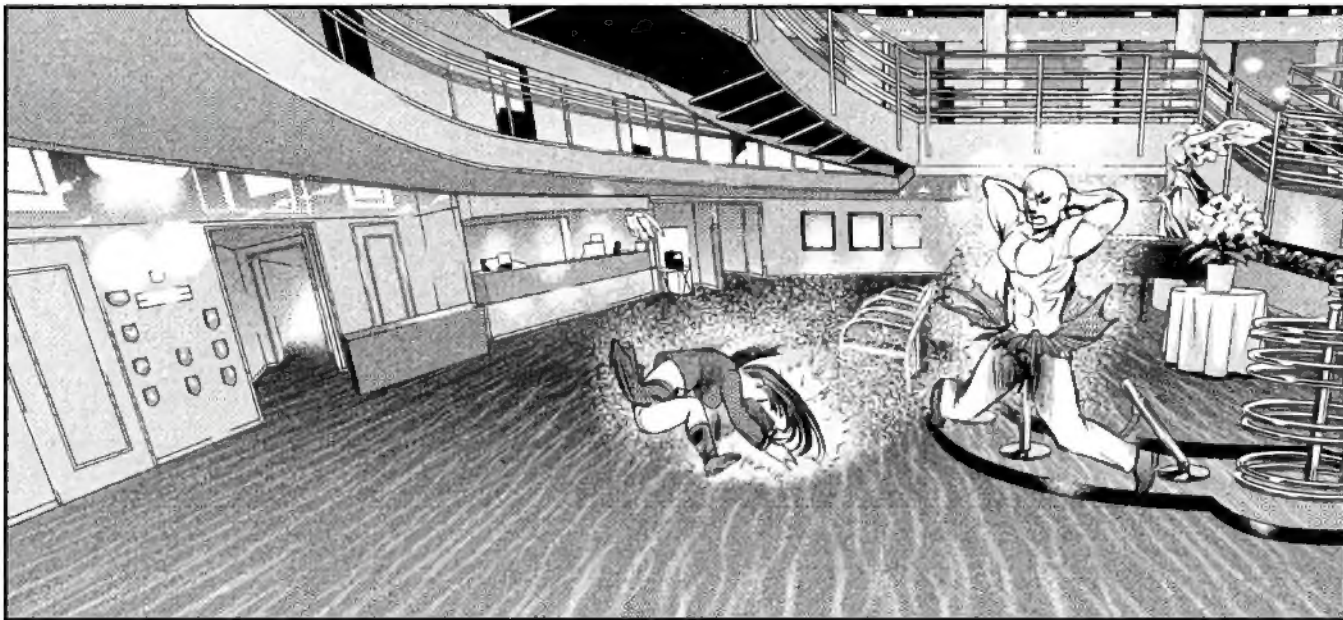




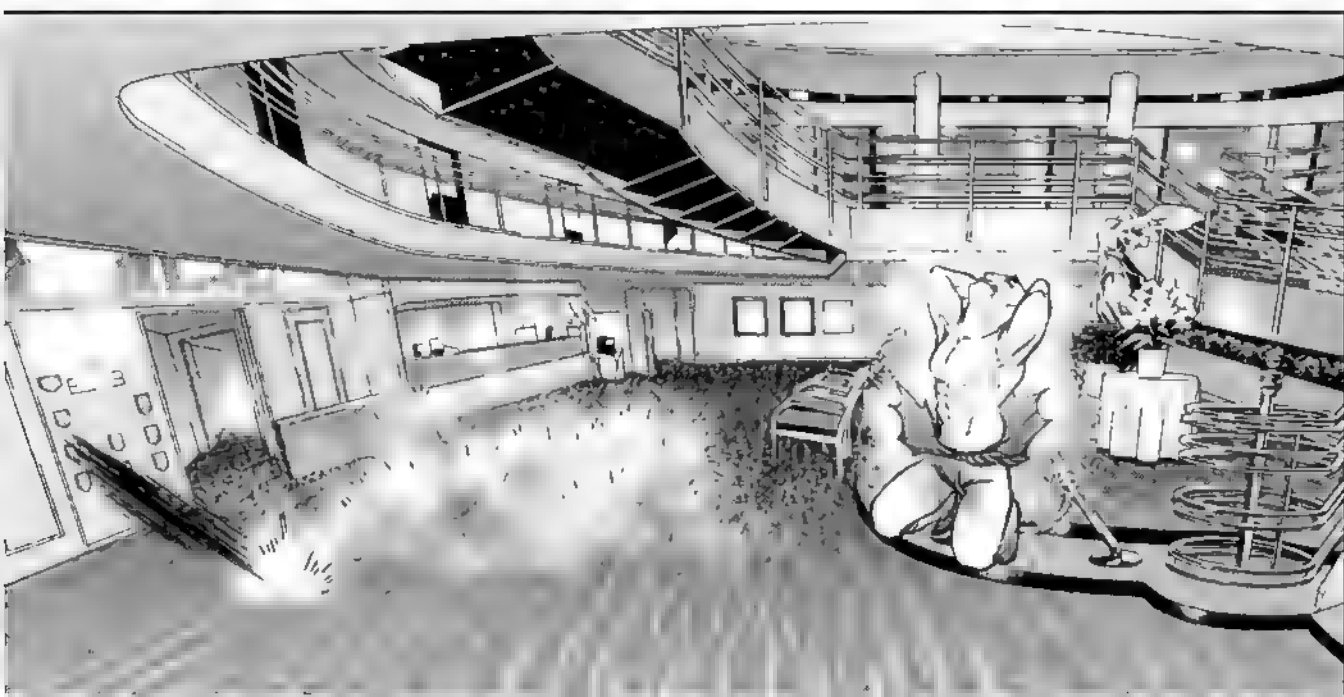
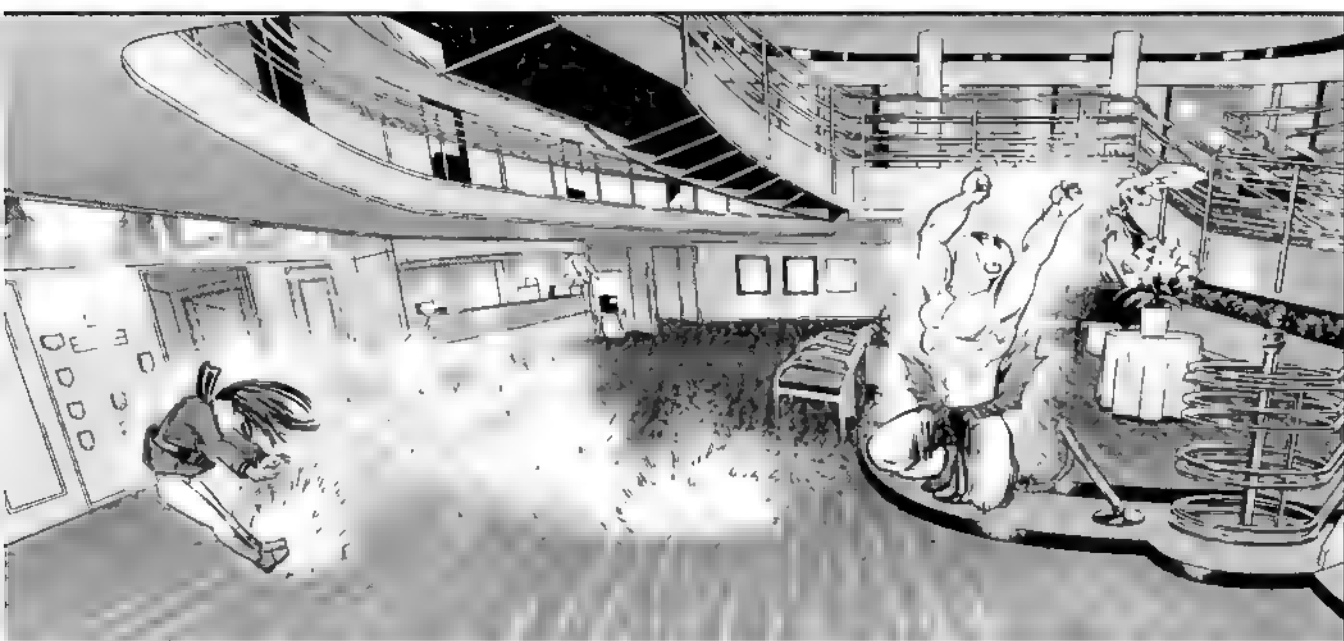


おおっ



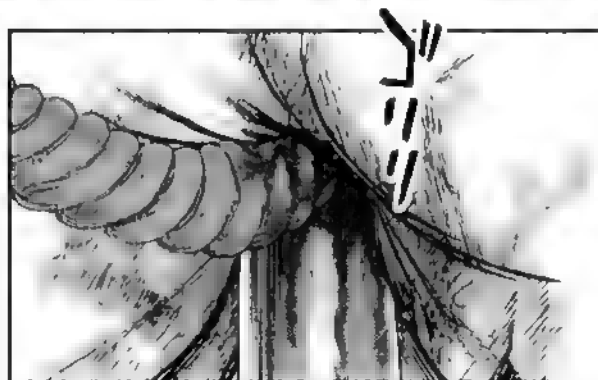














……どうした水野  
ケツから血が出てるぞ



処女だったのか  
てめえ



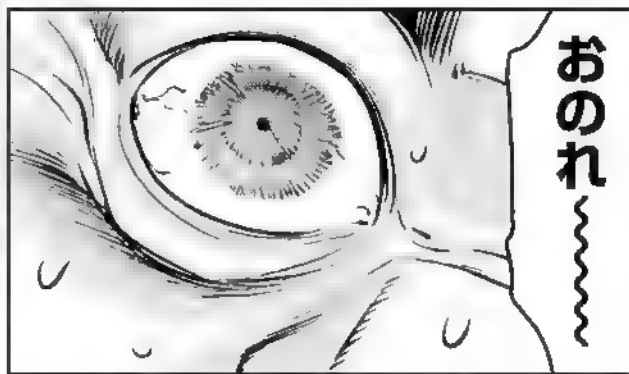
ずいぶん偉そうに  
ケツの講釈たれてたが  
まさかまさか……ははっ



おのれ  
いっぴし  
五菱……!!



おのれ……



おのれ~~~~



五菱……

桐生正臣……?



くち  
お  
口惜しいぞ桐生……

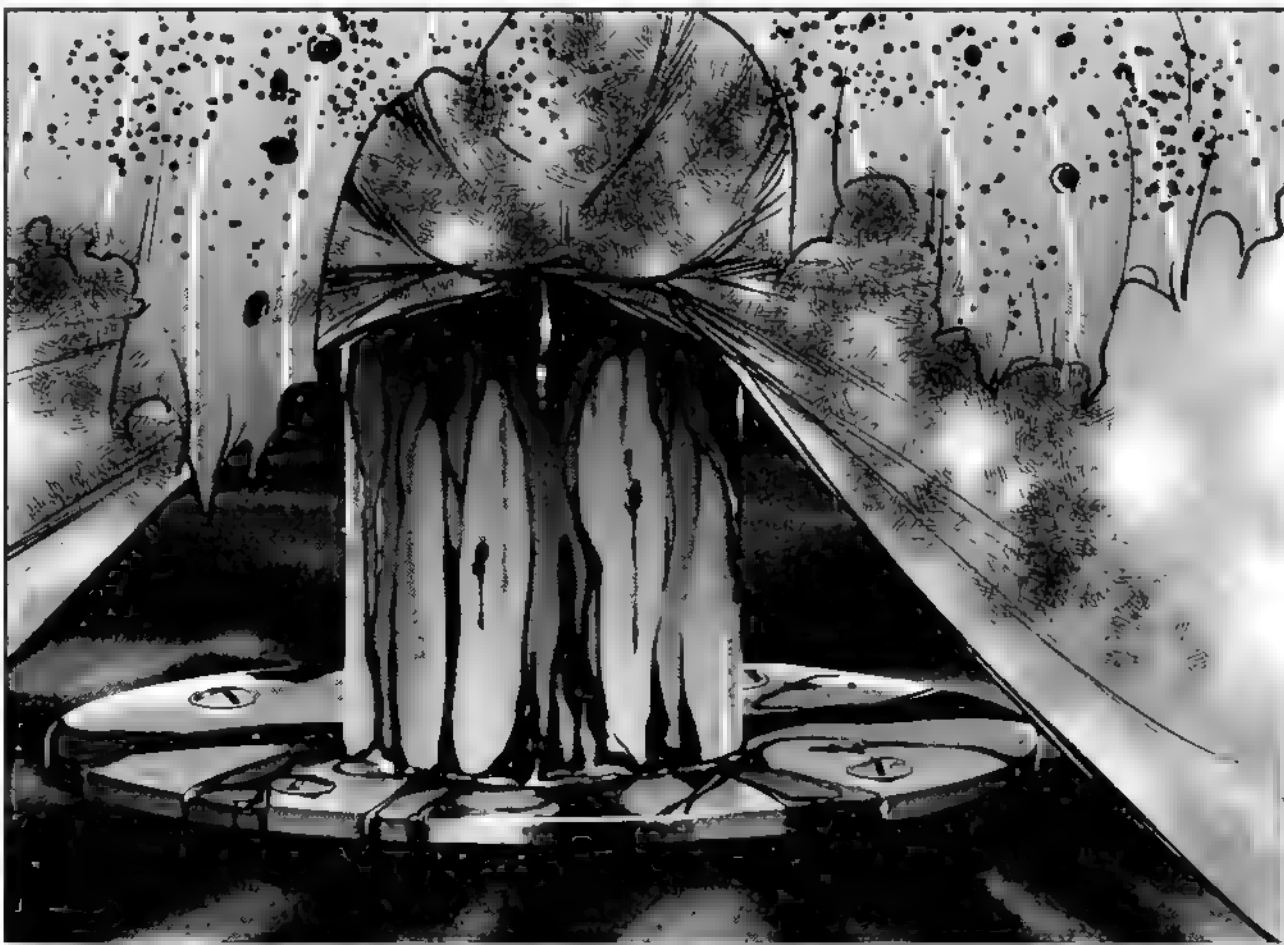
きりゆうまさ おみ  
桐生正臣いいいい!!

チンッ













……ついに  
殺ったか……

魔人のような  
男だったが  
こうなつてはさすがに  
……

これで私の  
屈辱も……







見るなよ  
一応親父なんだろ

おい仁奈



さすが  
千歌やんやな  
えぐいわあ

痛っ  
触んじや  
ねーよ



……仁奈……




……いいんです  
私が選んだ結果  
ですから……

目に焼き付けて  
おかないと



grant him eternal rest,  
(永遠の安息を彼に賜わり)




let perpetual light  
shine upon him.  
(永久の光を彼に与え給え)



鎮魂歌<sup>ちんこんか</sup>

霧子様<sup>きりこ</sup>……

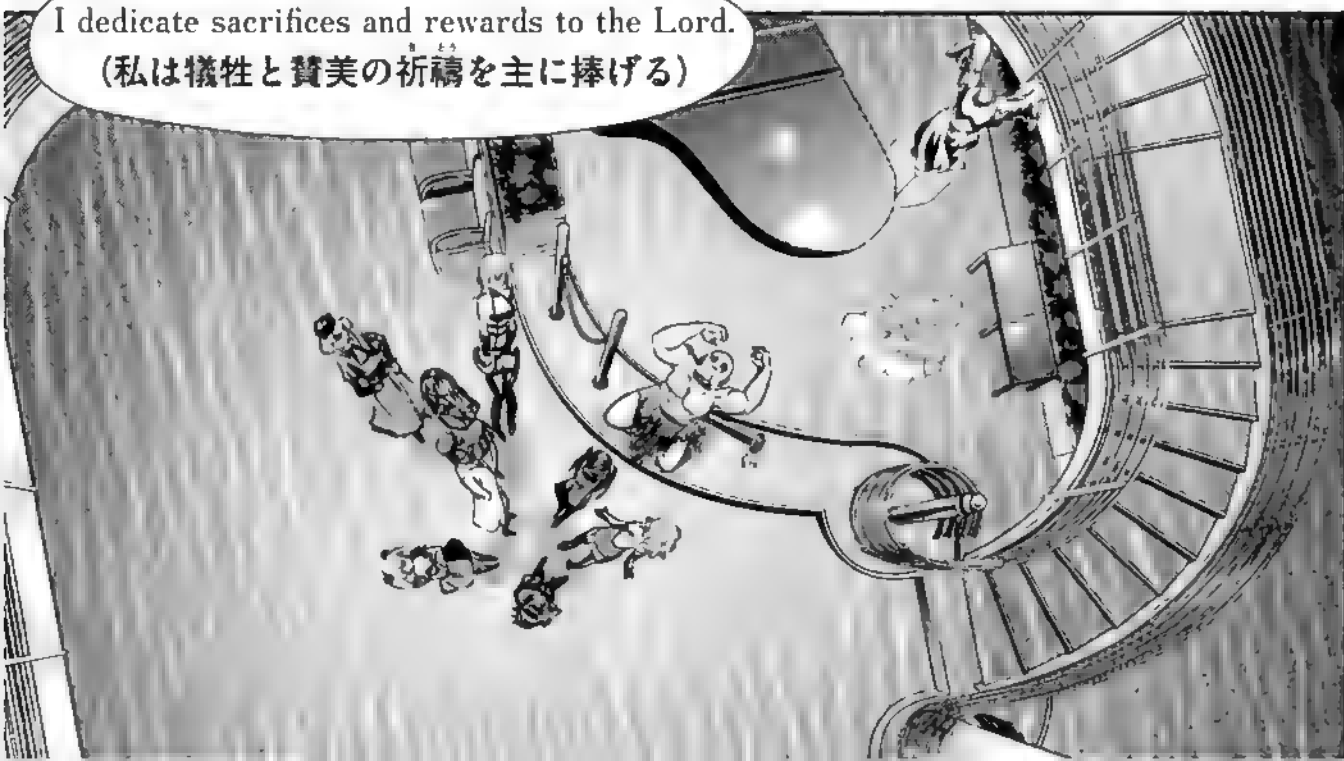


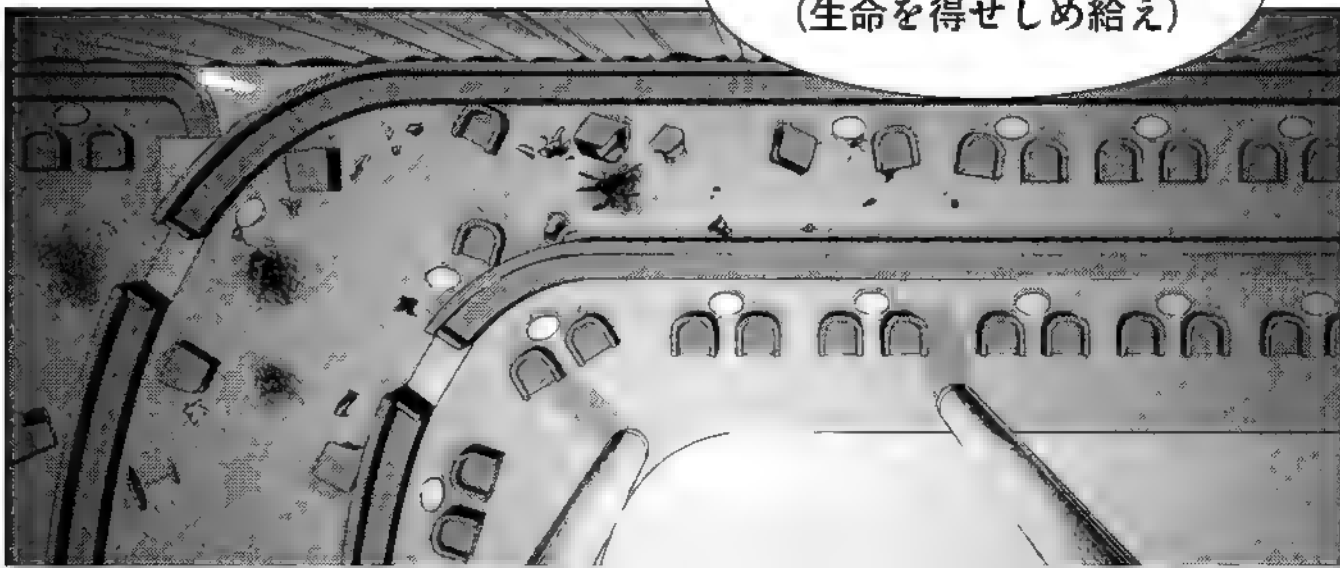
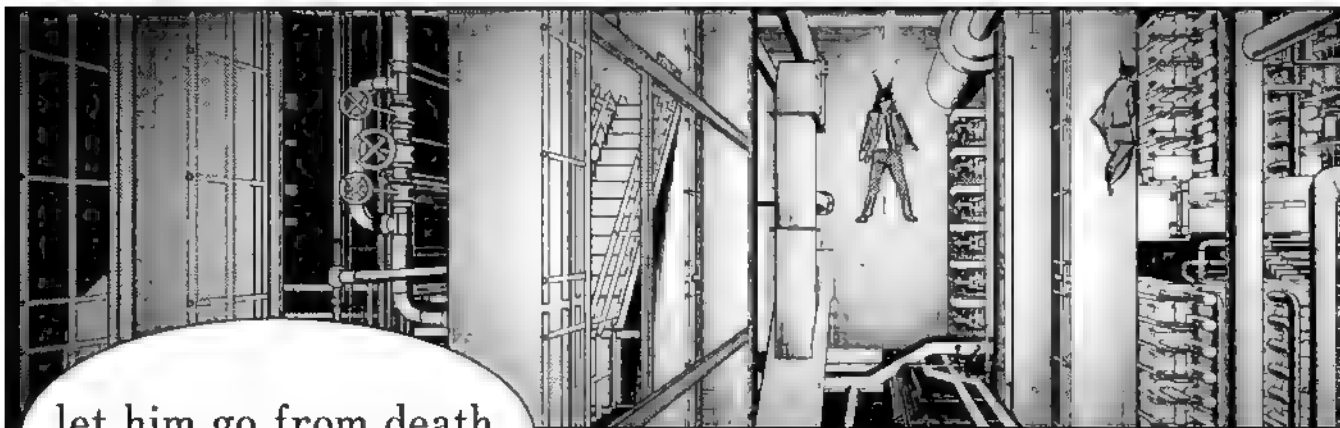
Hear my prayer.  
(私の祈りを聴き容れ給え)



終わったな  
……

I dedicate sacrifices and rewards to the Lord.  
(私は犠牲と賛美の祈禱を主に捧げる)

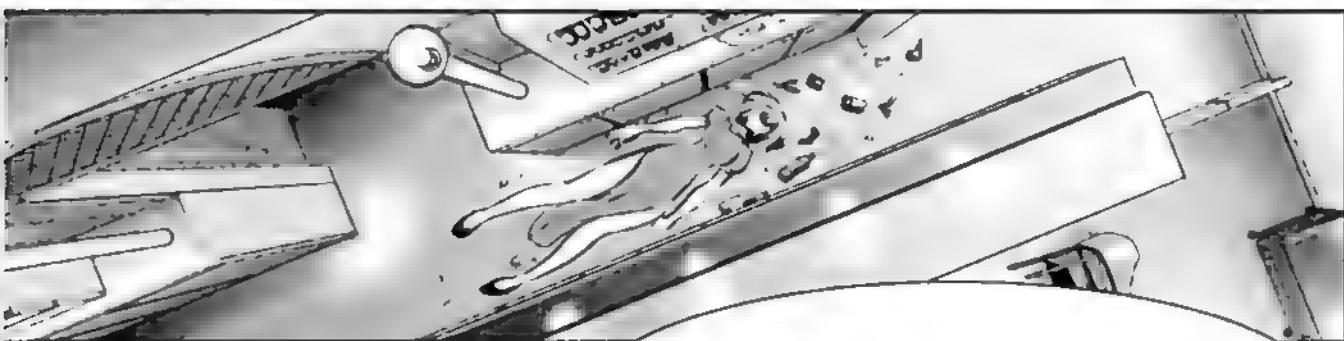
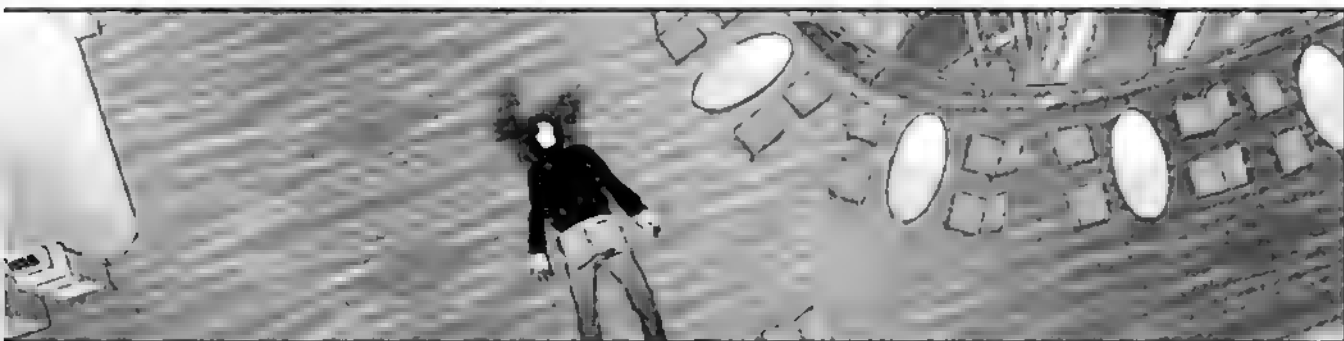








those who comes will be  
blessed, in the name of the LORD,  
(主の名によりて、来れる者は祝せられ給え)



will be respected in the highest.  
(天の最上に於て尊まれ給え)



姉さん  
いいの？

皆を  
放って  
おいて……

いいのよ  
義理は果たしたし

私たちには  
まだやる事が  
あるんだから

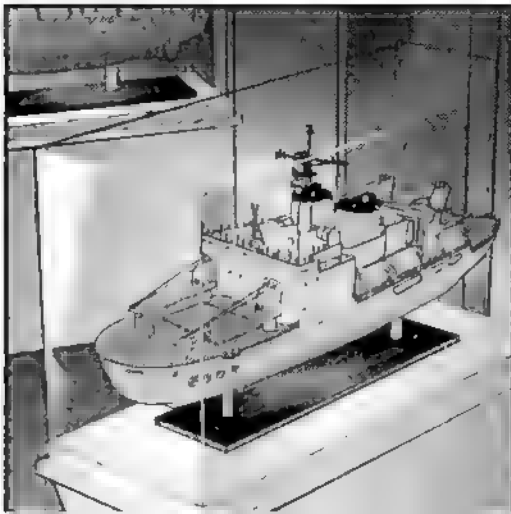
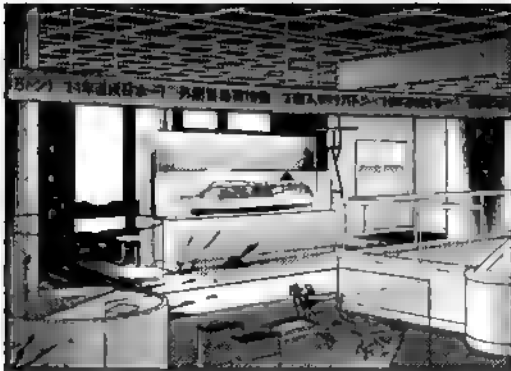
さあ  
これからが  
本番よ

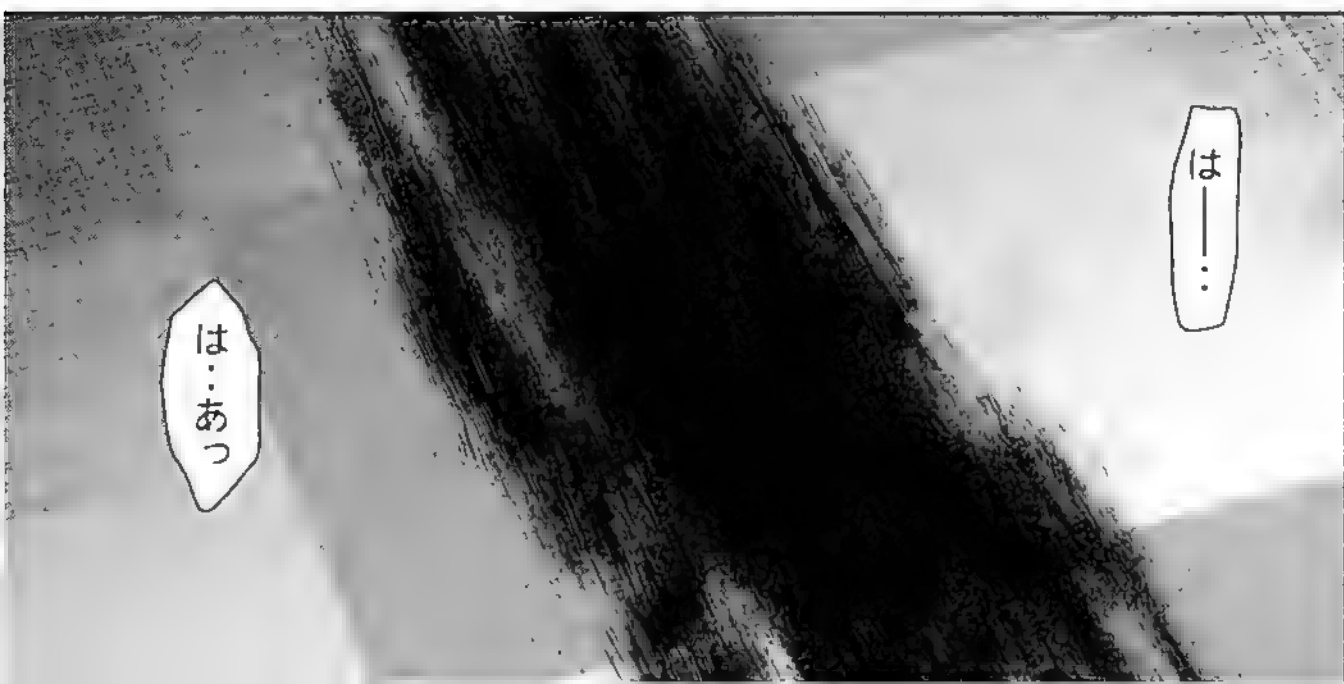
まき  
**真希！**





名古屋港







はあ——



はあ——

はあ——



これで  
終わりだ……

はあ——



はあ——



死ぬ



17時間前——

姉さん

うまくいけば  
明日には  
ネイビスですね！

そんな早くは  
着かないわよ  
真希

すっごく遠いんだから！  
丸2日はかかるわね

えっ  
そんなに!?





ネイビスはカリブの  
小さな島国だけど

常夏で  
綺麗な海と  
温泉……  
他にも見所が  
たくさんあるの

2人ならきつと  
楽しいわ！

楽しみです  
ね姉さん

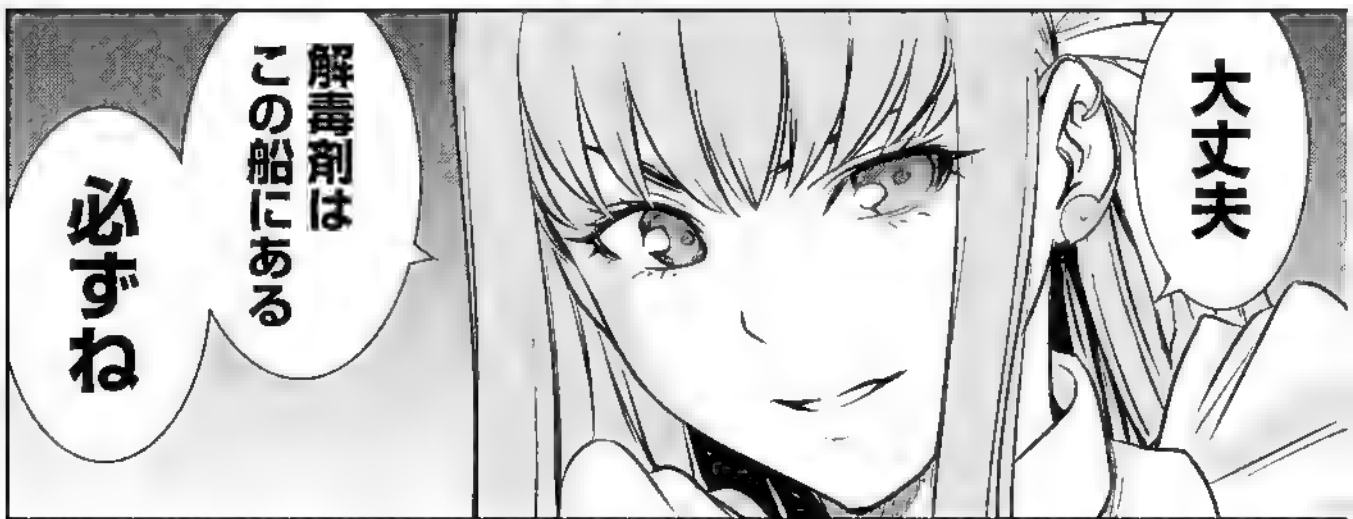
2人は嬉しいけど  
パパにも会いたいな

落ち着いたら  
パパも会いに  
来てくれるわよ

そうですね  
よね！

そのためには

この脱獄計画を  
成功させなきゃね





やっぱり  
他の皆にも  
相談して協力して  
もらった方が……

ダメよ！

さっきも言ったでしょ  
パパが用意してくれた  
パスポートは2つしか  
ないの

私と  
あんたの  
分しかね

あいつらが  
面白く思う  
わけがない

裏切られたら  
もう2度と  
チャンスはない  
かもしれない

あいつらは  
殺人鬼だって事  
忘れないで

いい？ 真希  
私たち2人だけよ

他の人間は  
信じちゃダメ  
……わかった？

……うん  
姉さん……

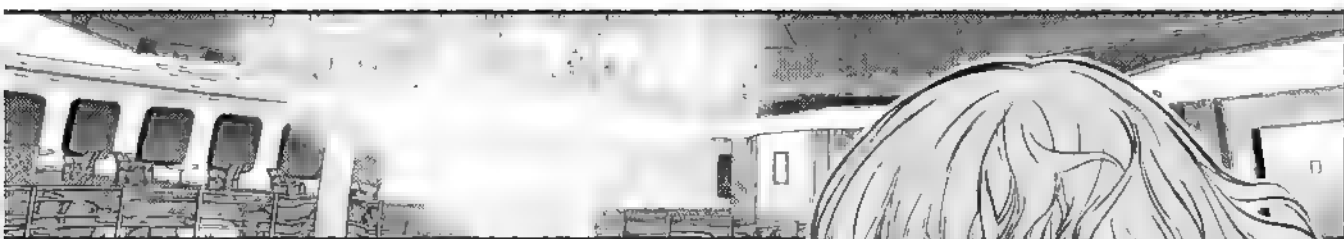
そうよ  
真希

あんたを  
逃がすためなら  
私は何だってやっ  
てあげる

たった  
1人の

私の妹





この船を  
爆破する  
やてエ!?

ああ

あまき おにがほら  
甘城と鬼ヶ原には  
繰り返しの説明に  
なるが……

けっせん  
血痕や死体など  
物証が多く  
残っている

それらを  
まとめて消す  
のが目的だ



私たちはこれから  
5階の非常口から脱出……

横付けしたクルーザーに  
乗り込む  
手はずになっている

クルーザーで離脱後  
船を爆破：沈没させる

海保が来る前に  
充分距離を取る  
必要がある……

時間差を考えて  
爆破は20分後だ

無茶するわ  
〜

そこまで  
するか……

……で  
どこに行けばいい

あづま  
吾妻の部屋に  
集合しよう

武器類も回収する  
必要がある

足を骨折している  
黒木のサポートも  
頼みたい

わかった

ピ











何を勘違い  
してるか知らないが  
解毒剤は  
ここにはない

羽黒に  
戻らなければ……

アグッ

うそ  
嘘ね

殺人実験  
とやらでも  
あんたたちは  
ゴム弾しか私たちに  
与えなかった

殺し合いと言いつつ  
極力私たちを  
殺したくなかったのよ

だって私たちは  
金と時間をたっぷり  
かけた……

大切な実験動物  
だものね

だからアクシデントで  
羽黒に戻れない場合を  
想定してないはずがない

解毒剤は  
持ち込んでいる



どうやらその目で  
確かめないと  
納得しないようだ

……わかったよ



あんたは  
指令用に  
別の部屋を  
用意してた……

案内しなさい



……



!

……



好きになさい

……いいえ  
邪魔する気はないわ




……何？  
何か言いたそうね  
洋子

まさかこの女を  
助けたいの？



でもね  
瀬里……

私たちは  
人殺し



あなたが  
望まなくても  
そうされて  
しまった

時間は  
巻き戻ら  
ないの

逃げる所なんて  
どこにもないわよ



フツ！

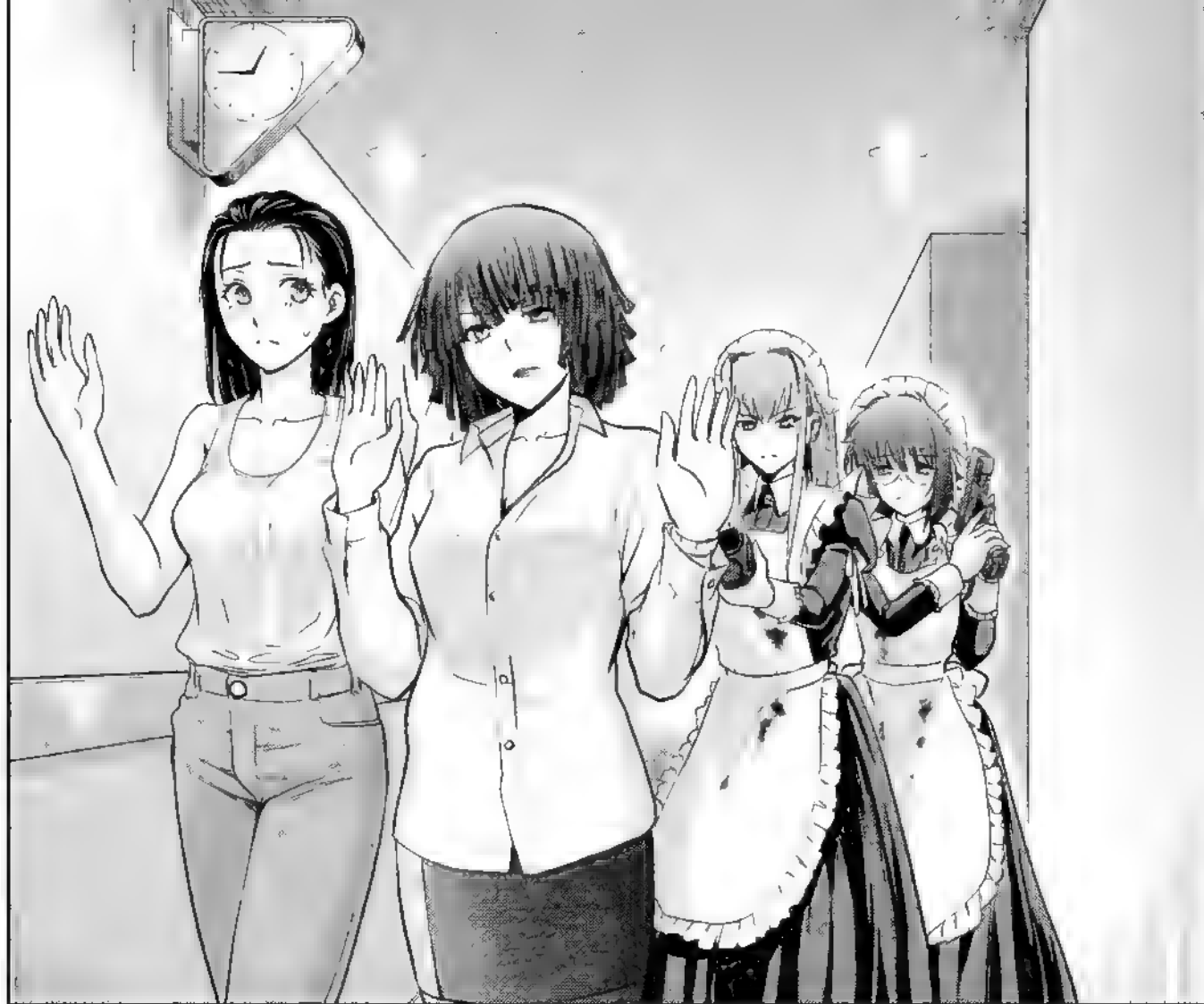
関係ないわ

逃げ切つて  
みせるわ

この世界の果ての  
楽園までね……







妙な動きは  
しない事ね

おとなしく  
部屋に案内すれば  
すぐには殺さないわ

……なあ  
瀬里 真希  
脱獄なんて  
考え直さないか？

それでも私は  
キミたちに紳士的に  
接してきたつもりだがね……

ケガの  
治療だって  
したろう？



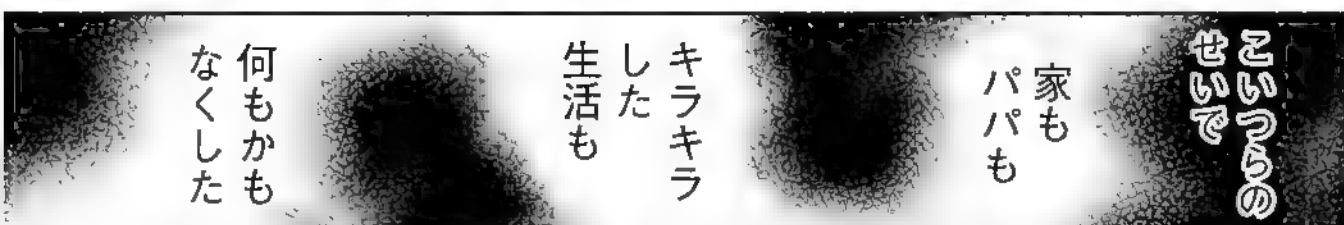




紳士的……？

笑わせるわね……

私たちは  
望んでもいない  
殺人鬼にされたのよ



こいつらの  
せいで

家も  
パパも

キラキラ  
した  
生活も

何もかも  
なくした



何より  
真希が

このままじゃ  
きつと  
もたない

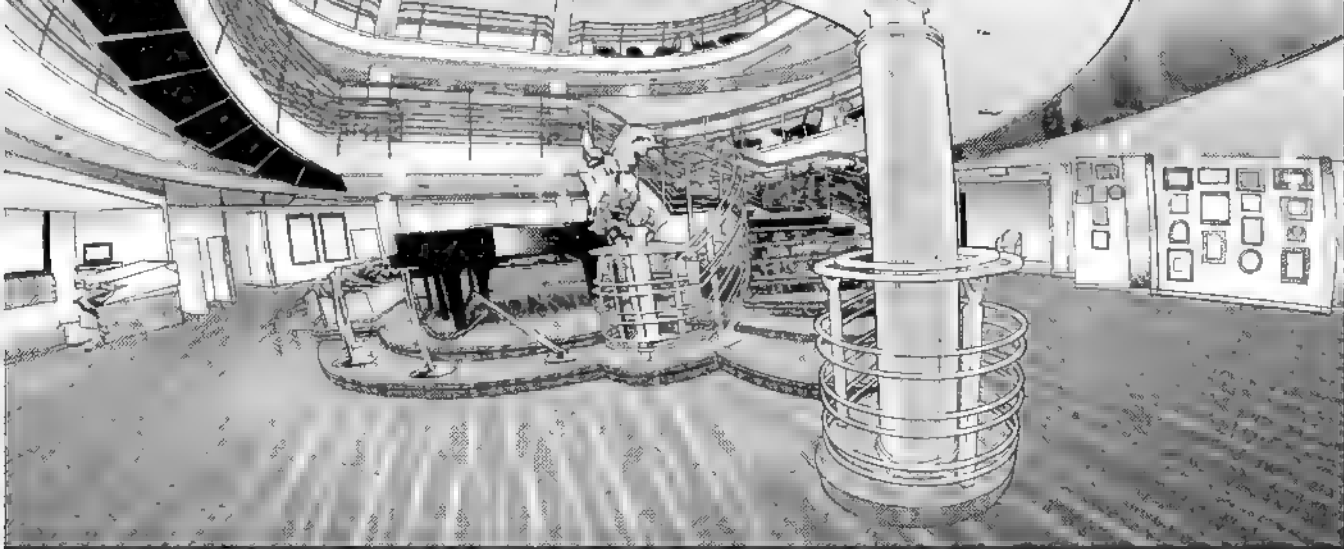
時間は  
巻き戻せ  
ないわよ

うるさい!!  
わかってるわよ

だから取り返して  
やるんだ

何もかも……!!





ああ：  
悪いがお前は  
連れてけねえ

船が沈む前に  
救命ボートでも使って  
逃げるんだな



それでは  
霧子様……

皆さん

お世話に  
なりました

私は  
これで……



帰してええの？  
一応目撃者やる  
こいつ

あいつは天童組の  
残党をまとめるのに  
使えるんだとさ



霧子様……  
最後に一声  
だけでも……

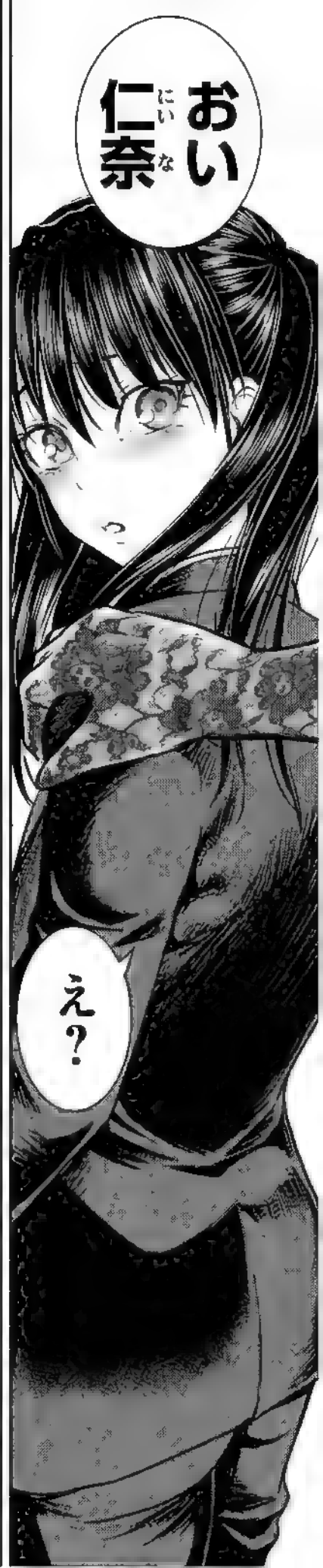
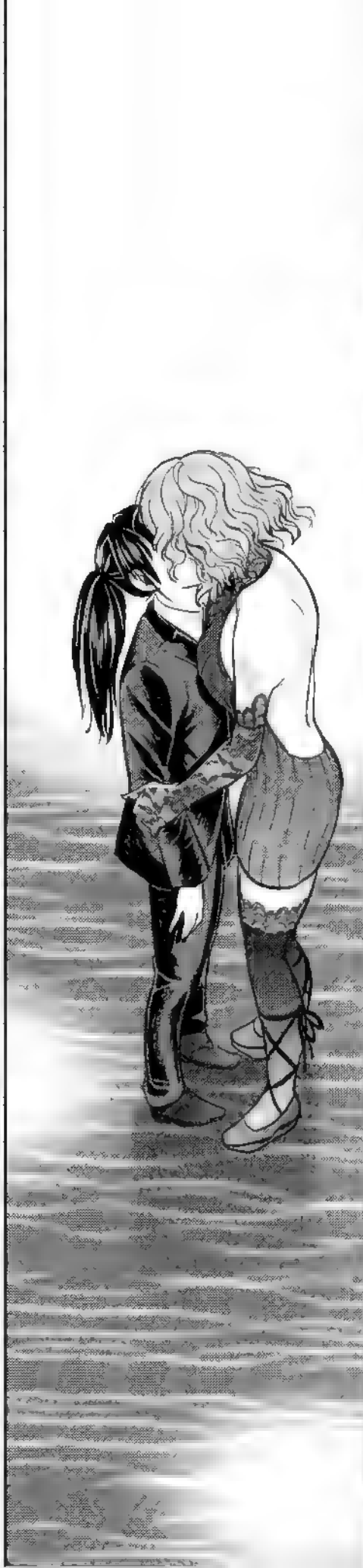
かけてもらい  
たかったな……





おい  
にいな


え？





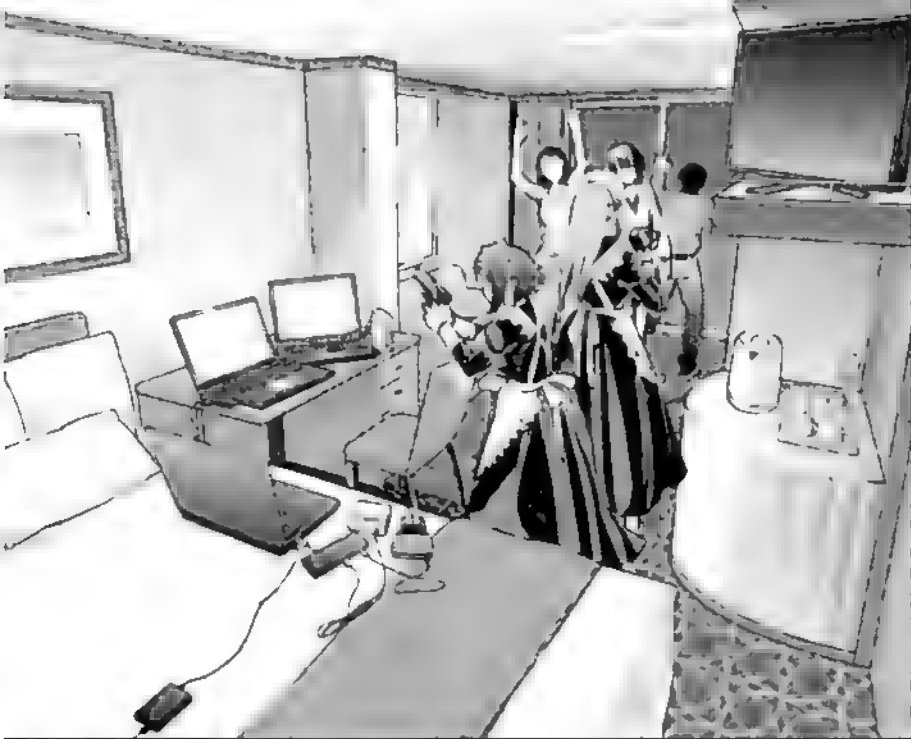


またな



はい……！





……ふーん

これで  
私たちを  
見張ってたって  
わけ……

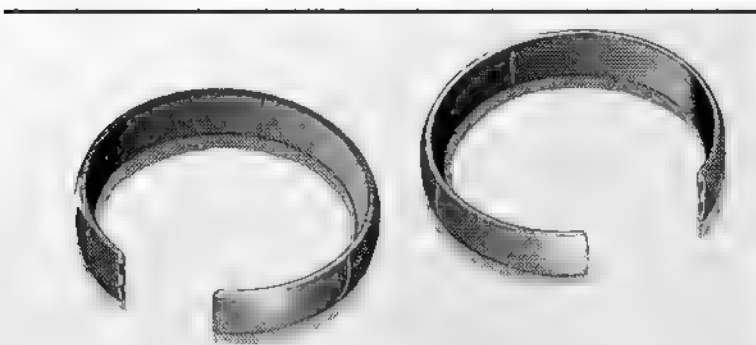
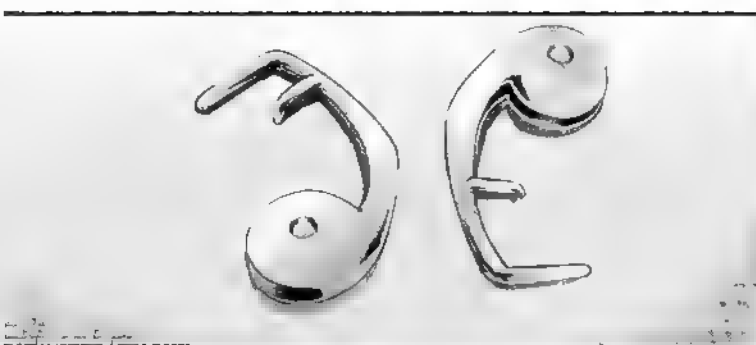
この  
のぞき魔  
ども共!!

主任

これ一体  
どういう事  
ですか……

すまん  
たかぎ  
高木くん

うまく説得  
できなかった


















奇しくもキミは  
自分たちを指して  
「実験動物」だと  
言ったが

その通り  
だよ



逃げた実験動物には  
死んでもらった方がいい  
という事だ

自分に高値を  
つけすぎたな  
堂島瀬里



さあもう  
やめにしよう  
2人とも

銃を収めれば  
今回は大目に  
見よう



ネイビスに  
2人で行くの！

2人なら  
きっと楽しいわ！



パパに  
会いたいなあ



うるさい！！



わかったろ？  
キミらの負けだ  
さあ銃を  
こっちに……







キヤアア  
アアアア











は……



どうじませり  
堂島瀬里……

殺人鬼とは  
愉<sup>ゆ</sup>悦<sup>えつ</sup>をもって  
人を殺す鬼

彼らは殺人そのものを  
目的として殺すのだ

キミはもう  
殺人鬼ではない

怒りに任せて  
殺すのは鬼じゃない

ただの  
人間だ

残念だよ  
瀬里

キミは今  
ただの人殺しに  
なった

失敗作だ  
……！





ずいぶん  
余裕の態度ね……  
殺されないとでも  
思ってる？

解毒剤がないならあんたに  
もう用はないのよ……!!



やかましい!!



姉さんダメ……



異常者め……!!



……殺されるのは  
困るねえ

実験ができなく  
なってしまうじゃないか  
……もうじき完成なのに



死ね!

解毒剤は  
クルーザーに  
ありまあす!!



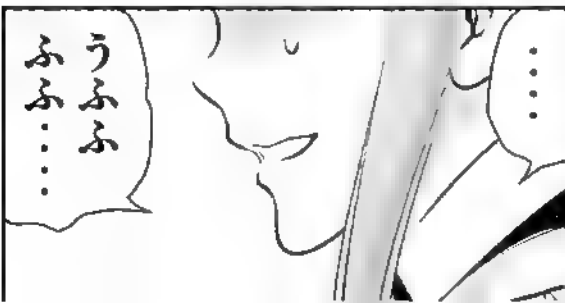
任務が終わって  
皆さんの発火が  
収まったら

解毒する  
予定でした……

あづま  
吾妻くん  
……!



うふふ  
ふふ……







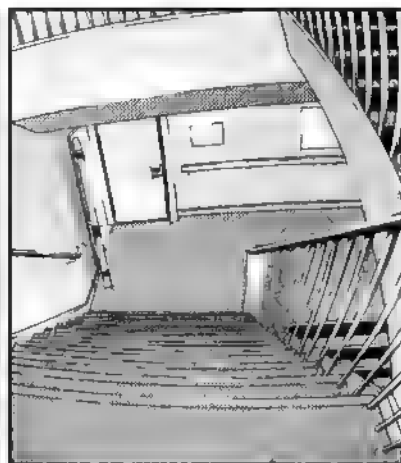


じゃあそこに  
向かいましょう



……これで  
クルーザーは  
この船に  
向かいます

非常口に  
横付けさせ  
ますので……



……

そうか  
この船から脱出する  
説明をした時  
この姉妹はすでに  
甘城たちの下を  
離れていた

船が沈む事を  
知らないな



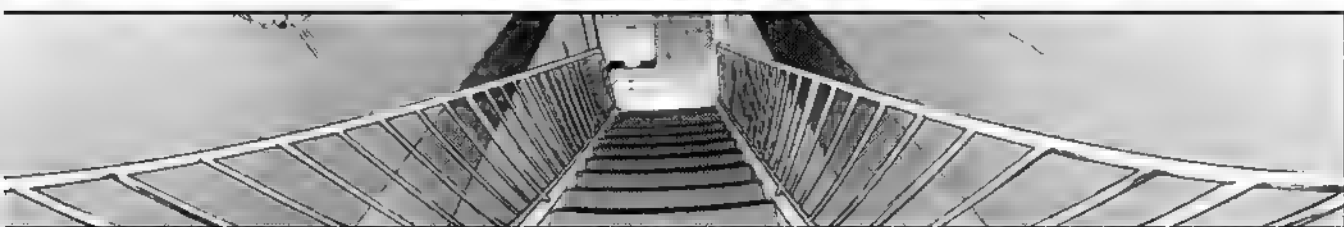
……瀬里さん

このまま  
クルーザーに  
乗って羽黒に  
帰りませんか？



くどいわね

解毒剤を  
手に入れたら  
私たちは  
この船に残る





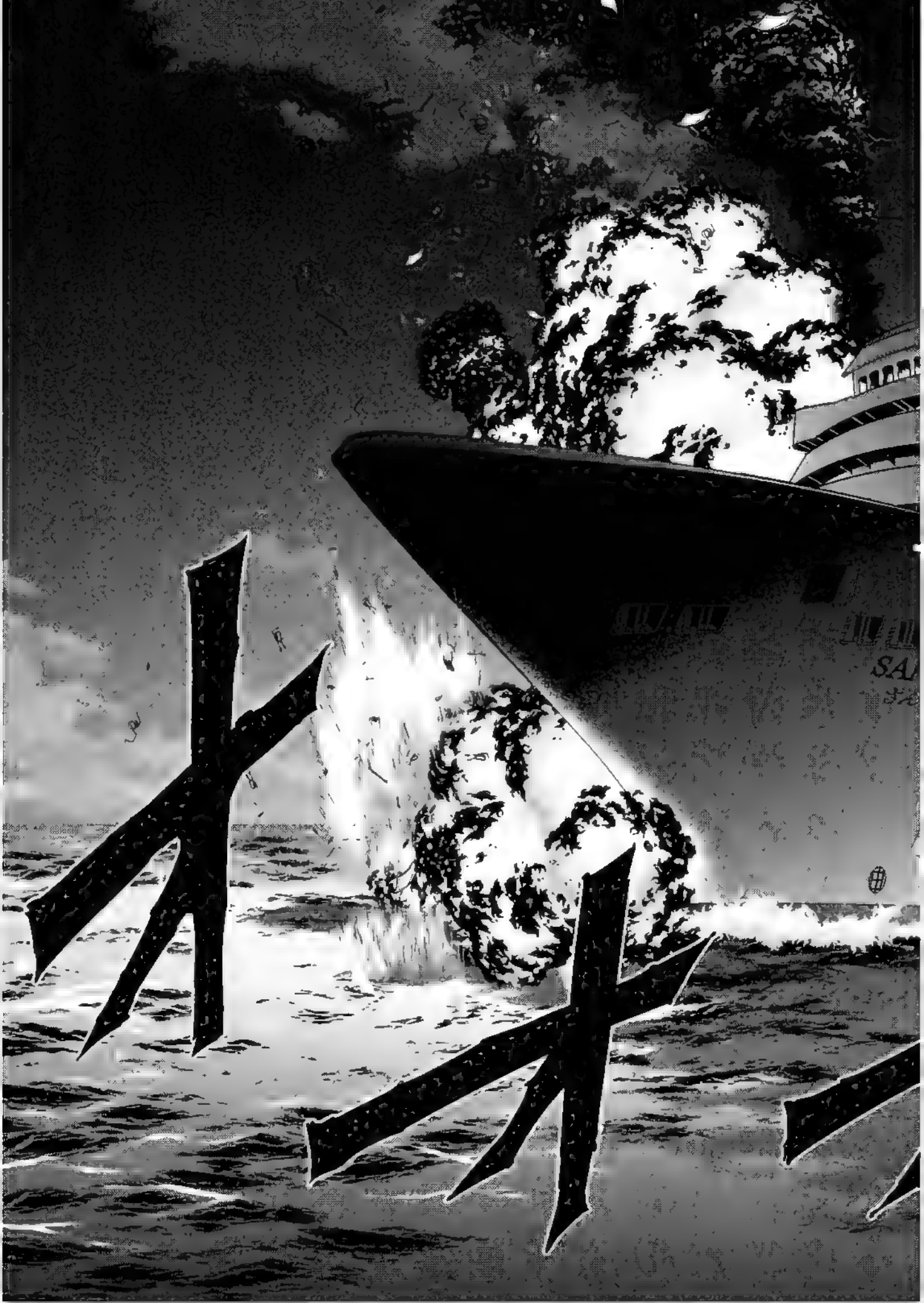




わああ  
あああ

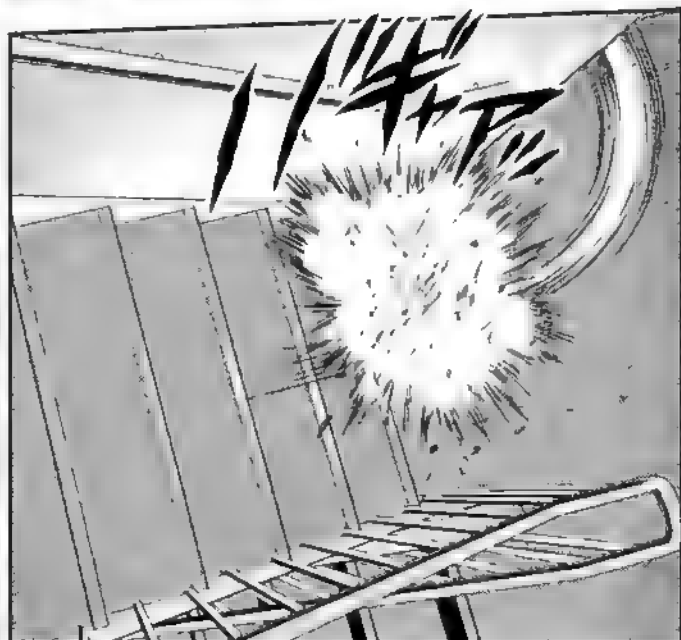
















おい！  
どうなってんだ!!

脱出する前に  
沈んじまったら  
どうしようも  
ねーだろ

小夜子<sup>きよこ</sup>は  
泳げねーん  
だぞ  
怪我<sup>けが</sup>人  
だって……

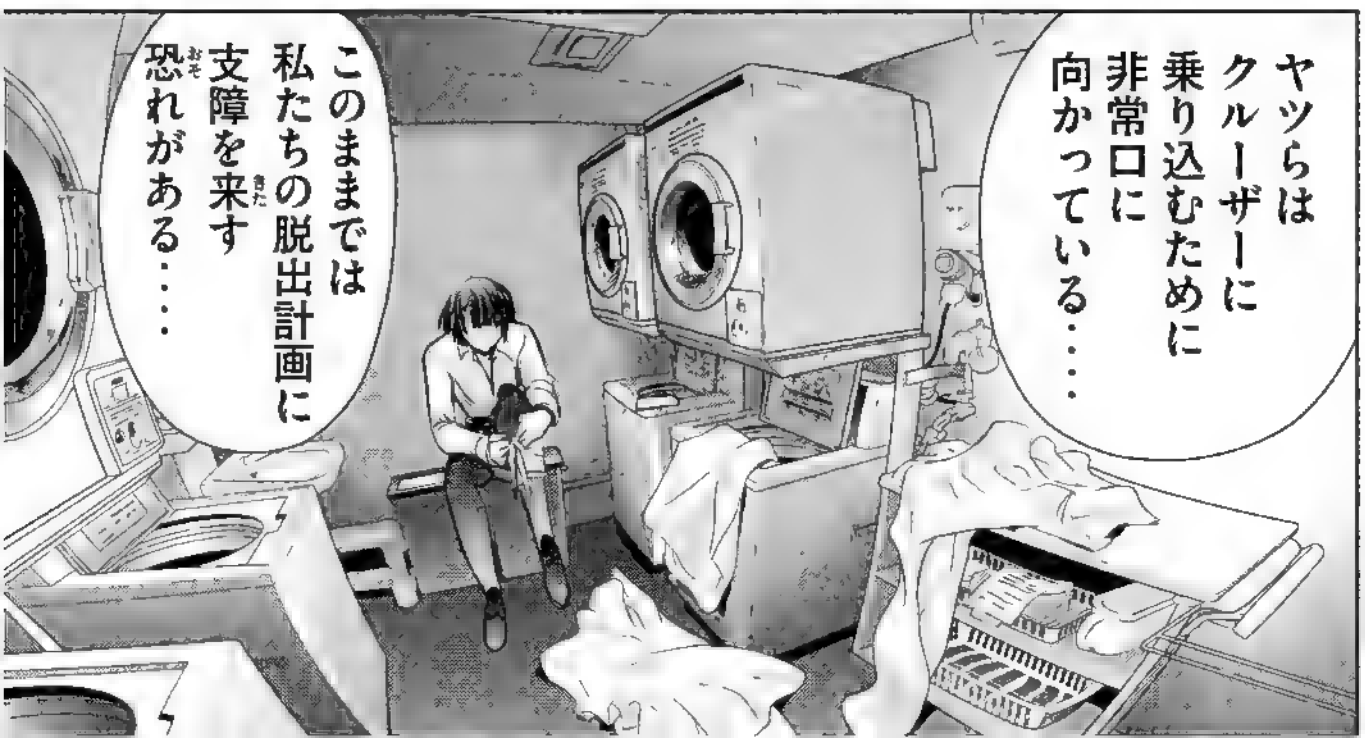


ブルルツ



瀬里と  
真希が  
裏切った……

ああ  
聞いたがよ……



ヤツらは  
クルーザーに  
乗り込むために  
非常口に  
向かっている……

このままでは  
私たちの脱出計画に  
支障<sup>きた</sup>を来す  
恐れがある……

追加ミッションだ

船が沈む前に  
姉妹を殺せ……!!







何だとお  
...?



第93話 「実験の仕上げ」







……とは  
言ったものの……

そろそろ薬が切れる者も  
出てくるはずだ

ピッ

それに

彼女たちには

仲間意識の

ようなものが

芽生え始めている



本当に  
殺せるのか……?

必要ならば  
気遣った  
友人の首を  
顔色一つ変えず  
掻き切るだろう



理性ある人殺し

まさに

理想の殺人鬼だ

やはりキーは  
あまぎちか  
甘城千歌か

……実験の

良い仕上げに

なるかも

しれないな





やめとけよ  
洋子

人に言われた  
殺しなんて  
つまんねえ事は

……ふん

夕方風呂で  
仲直りしてきたのも  
このための伏線だった  
のかもな

千歌……

いいさ

元々あの姉妹は  
気に入らなかつた  
んだ

死にてえなら  
手伝ってやろう  
じゃねえか

火元は  
どこだ!?

エンジン  
ルームです

消火は……

船底に  
大穴!

塞ふさげません  
沈みます!!

救助 急げえ  
……!!

乗客を  
救命ボートに  
誘導しろ!!

何だこれは?

一体何が  
起こってるんだ!?



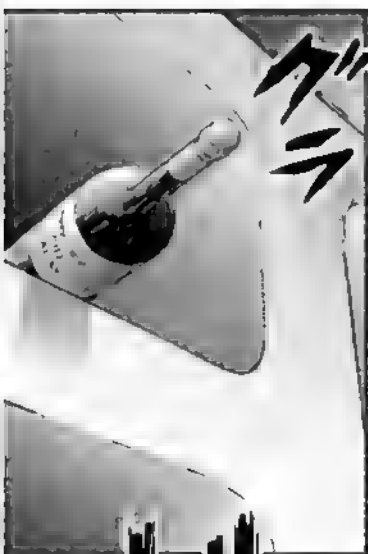


こ：  
こっちでも  
死んでるッ



し：  
死体!?

うわあああ!?



グラ



ズ



ひでえ……

顔が  
メチャクチャだ  
……

何で  
死んでる  
んだ……?

この爆発と  
関係あるのか  
……?





あいつら...  
許さない



これで  
てんどう  
天童組は  
かいめつ  
壊滅...



谷さん



殺してやる……!!







せ：瀬里さん  
待ってください  
甘城さんたちも  
一緒に……



姉さん……

よし……  
行くわよ  
真希



私たちに必要なのは  
運転手だけよ

解毒剤は渡すから  
あんたが皆に  
打ってあげるのね



そ……そんな……

それに  
死にはしないわ……  
乗客に紛れて  
救命ボートに  
乗りなさい！



そんな……  
この船  
沈むんですよ！  
皆さんに死ねと……

あんたの上司が  
やった事でしょ！



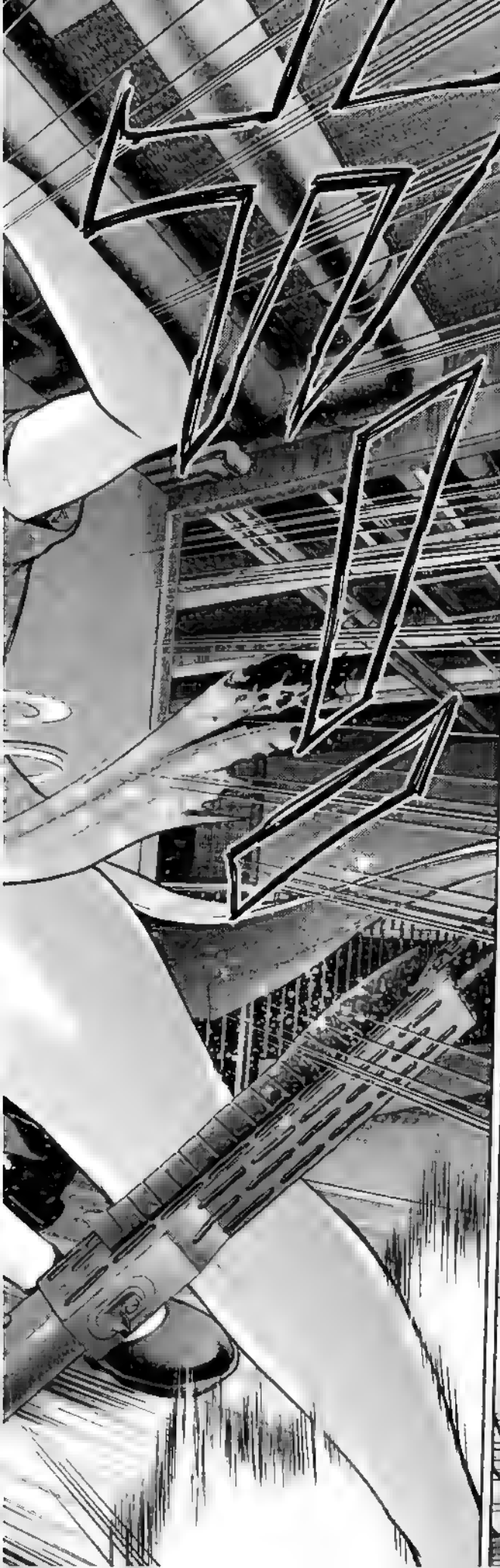
さあ真希  
私が援護する

先に……

は……はい  
姉さん













おい

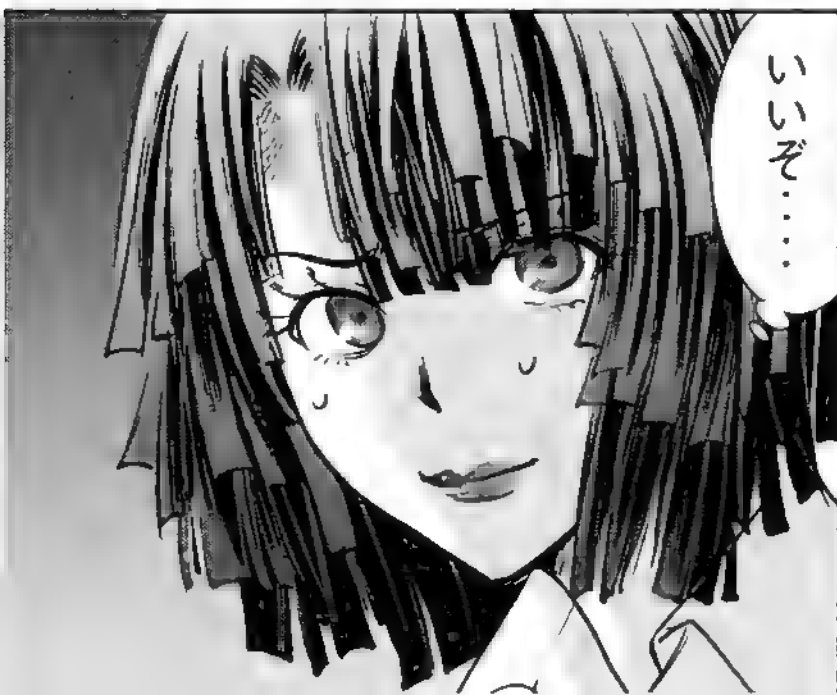








……瀬里



首を  
切れ！



第94話 「沈没」

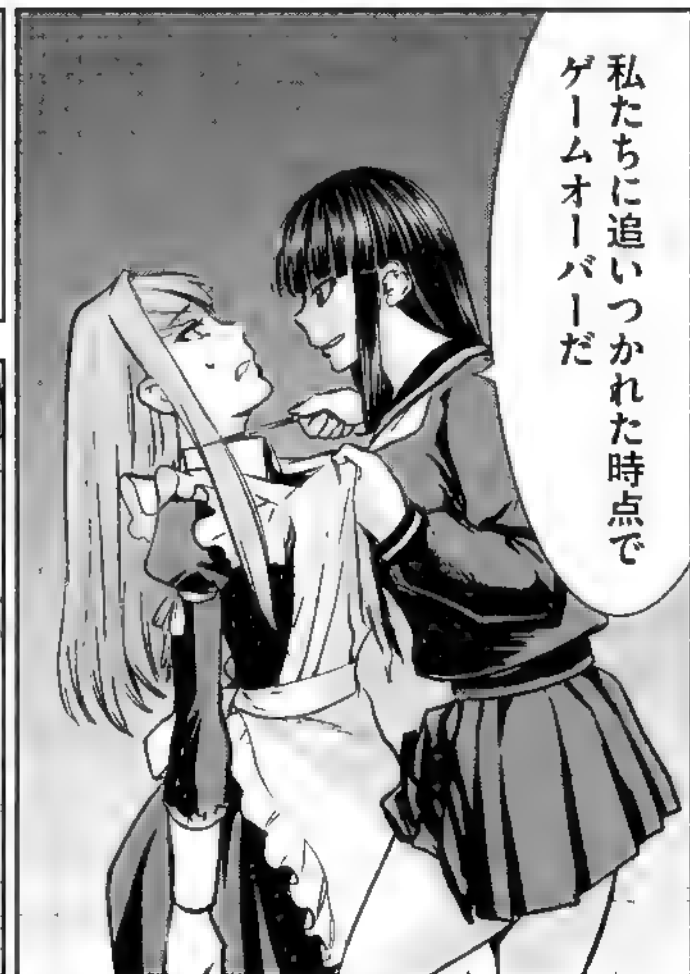


















……え？



おめーらの  
やる事が  
ムカついた  
から

ちよつと  
脅<sup>おそ</sup>しただけ  
じゃねーか



……はー

つたく  
うるせーなあ



はぐろ  
羽黒に  
帰ろうぜ

瀬里  
真希



甘城……

キミは  
完成した  
はずだ……

必要ならば  
鬼ヶ原も殺す  
殺人鬼になった  
はずだ……！

この失敗作を  
殺せないはずが  
ない……！！

……そうだ

今からでも  
遅くはない  
……

2人の  
首を  
切れ……！

殺すんだ  
……！

……ははは……

そうだな  
女医よ  
センセイ

あんたの  
言う通り  
だぜ



殺すヤツは

ピタッ

私たちは  
殺人鬼だ





私が決める



…女医を  
助けたつもり  
か…？

あづま  
吾妻

ま…  
まさか…

この人を  
殺すと  
のちのち面倒  
ですし…

私も  
いろいろ恨みが  
ありますから…  
一度殴りたくて…

…知らねーぞ  
おめえがやったって  
バレたら  
どーなるか…

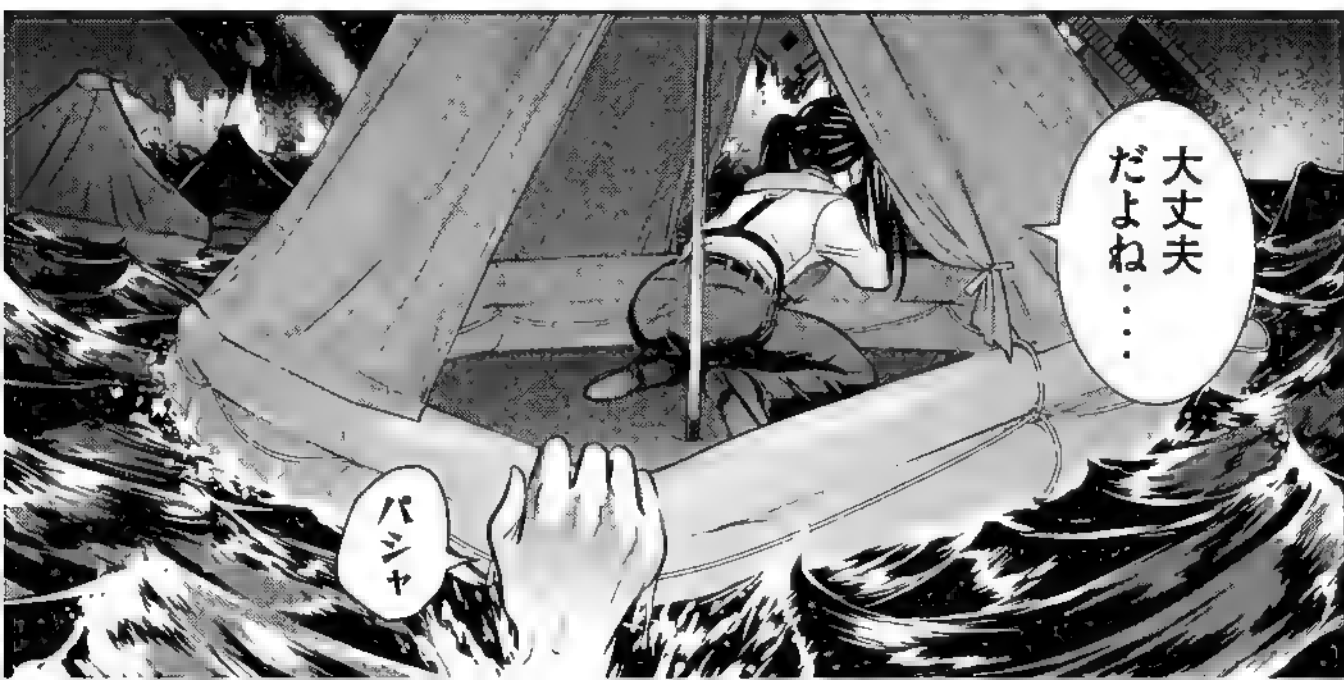
…

き…霧子さんが  
やった事に  
してくれ  
ませんか？

…やだ









こりや驚いた  
奇遇だな

おや坊ちゃん  
じゃねーか



……か：  
かかかか

かんざき  
神崎!!

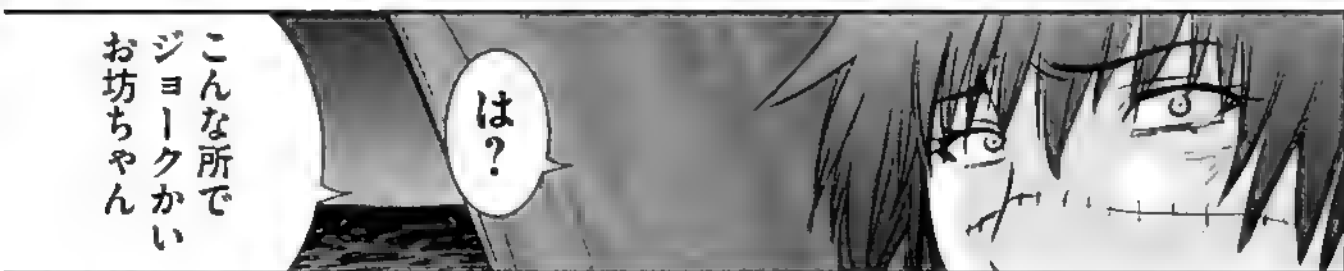








私のところに  
来なさい



は？

こんな所で  
ジョークかい  
お坊ちゃん



これから  
天童組のシマは  
食い荒らされる

だから  
私は組を  
立て直す！

だけど  
私が組を継ぐのに  
上部団体や  
広島に残してきた  
組員たちはいいい顔を  
しないでしよう



私には牙が  
必要なの



当然よね  
……武闘派で有名だった  
組員が皆いなくなったん  
だから







これで  
皆さんの  
毒は消えます



なあ  
瀬里……  
真希

どうして  
脱獄なんか  
計画したんだ

聞かせろよ





第95話 「幸せへのルート」

話せよ

どうして  
脱獄なんか  
しようと思  
ったんだ？



たとえ  
脱獄できたって  
警察や羽黒の  
連中に追われ  
続ける……

行く所なんか  
どこにもねえだろ  
瀬里……真希……



あつたのよ……



あの客船の  
目的地だった  
名古屋港……

朝までに  
そこに行けば  
チケットとパスポートを  
もらえるはずだった

2人で別人として  
海外で暮らすはずだった

私と真希には  
行く所があった!!

パパが……  
外国の国籍を  
買ってくれたの……!!

私と真希には  
まだ愛してくれてる  
家族がいるのよ!!

あんたたちは  
違うの!!

……!!  
瀬里……てめえ……  
ふざけんなよ……!!

何でもそれを  
早く言わな  
かった……!!

……!!

そりや  
お前とは  
いろいろあった  
……

出会いからして  
最悪だった  
……けどよ……

友達だと  
思ってたんだ  
私は……!!


早く言えば  
手助けだって  
できたかも  
しれねえのに

……言えるわけ  
ないじゃない……

だって……  
チケットもパスポートも  
2人分しかないのよ……

持つてるん  
だよなあ私……  
……!!  
フク調理師  
免許……!!





私たちがだけが  
幸せになる  
なんて……

言えるわけ  
ないじゃない……!!



違うわ  
真希



私が弱い  
から……

だから私のために  
姉さんは……

霧子さん……  
私のせい  
なんです……



姉さん……



私が怖かったの

殺すのも……  
いつか殺される  
かもって  
怯えるのも

もう  
無理だと  
思ったの









目玉を  
抉り出した  
感触を



覚えている  
だろう？



苦しみながら必死に  
懇願されたろ？

「許してくれ」と

「どうして  
こんな事を」と



銃で撃ち殺し

刀で切り刻んだ  
肉の感触を



首を絞められ  
変色していく顔を



でもキミたちは  
許さなかった

殺した

容赦なく

喜びを  
もって……

とても  
罪深いと  
思わないか

特にこの姉妹の  
犯行は凶悪だ

殺した人数も  
殺し方の残酷さも  
マードーモデルのそれを  
はるかに超えている……!!

そんな人間が  
救われると  
でも……

……わかったよ  
女医  
センセイ

よおく  
わかった

……甘城  
やはりキミは  
わかってくれたか

千歌……





千歌  
燃料も時間も足りない……  
今からこの船で  
名古屋港に向かうのは  
無理だ

大阪港が  
いいだろう

あさいち  
朝一で電車に乗れば  
充分間に合う

ああ  
小夜子

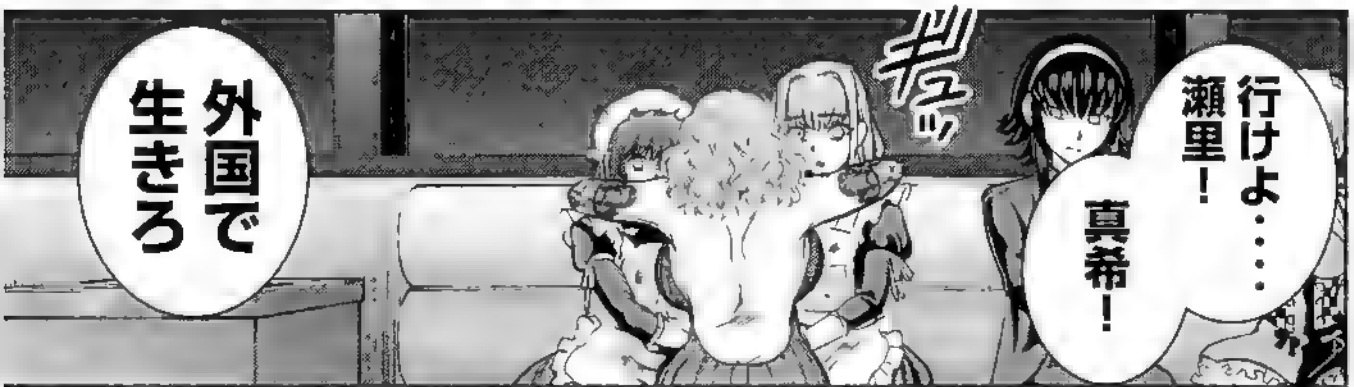
てわけだ  
運転手さん

羽黒は後回しだ

大阪港に行きな

え……？









同刻  
新名神高速道路



つたく  
メデューサの脱走に備えて  
名古屋港で待機つつーから  
待ってりや……

「もう帰って  
こい」なんて  
よお……



女どもを痛めつける  
つもりだったのに

うるさいぞ諸君ッ！  
電話が聞こえんだろうが！

やっぱり先に  
錦でマツトヘルス  
行っとけばよかったぜ





刑務官には  
一般の採用試験とは  
別に



特別武道に  
秀でた者<sup>ひい</sup>を採用する  
「武道<sup>ぶどうはいめい</sup>拜命」と呼ばれる  
採用枠がある

彼らは通常の  
刑務官とは違い  
常に武装を  
許されており



特別機動警備隊として  
管区矯正局に所属し  
管区内の刑務所の  
警備や暴動鎮<sup>ちんあつ</sup>圧を  
主な職務としている

彼らは例外なく  
恵まれた体格と  
格闘技術を持ち

暴力団も  
震え上がる  
猛者<sup>いさ</sup>たちである

諸君  
問題が  
起きたようだ





予定変更だ

大阪港に  
向かう

彼らはその中でも  
はみ出した者たちを  
いっぴし  
三菱日本重工が出資し  
編成した



発火時間だが  
。。。。  
男囚どのテストの  
結果を受けて  
薬を改良したところ  
飛躍的に延びた

最低でも5時間は  
もつはずだ



羽黒特別機動  
警備隊である



こんな時に

薬……切れちゃったんですけど





第96話 「羽黒特別機動警備隊」



夜明け前には  
大阪港に着く  
……

着いたら  
タクシーで  
新大阪駅に向かえ  
……そのメイド服は  
目立つからな

新大阪から名古屋まで  
新幹線で50分  
港までタクシーで  
25分だ……

約束の時間には  
充分間に合う  
だろう

お金は  
どうするの？

タクシー代に  
新幹線代

私たち誰も  
持ってないわよ

……  
は……  
しやあないなあ  
とっとき 銭別や

カチユア  
あんた……

ありがとう  
ございます！





そうか……

そろそろ

投薬を受けてから

5時間が経つ……



千歌以外にも

どうじま  
堂島姉妹

霧子……

カチユアも

少し前から

おとなしいから

薬切れだろっ



大阪港に  
着くのは  
夜明け前

その頃には

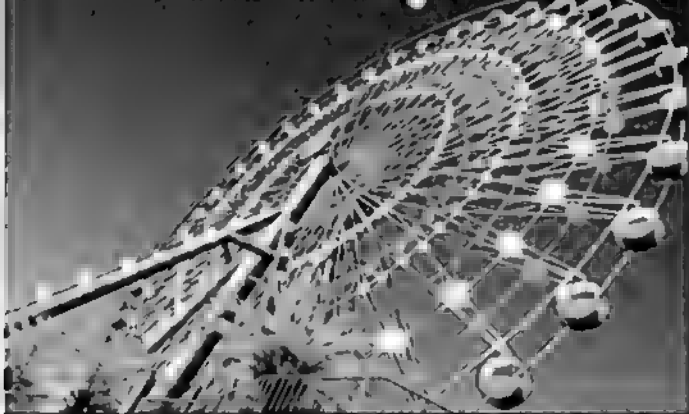
全員が

切れるはず



何も起こらなければ  
いいが……





皆さん  
ありがとう  
ございました

短い間だった  
けど……

達者でなあ

寂しくなるわね

頑張んな  
さいよ

……  
コケッ

向こうに  
着いたら  
お手紙  
くださいねっ……

ダメよ千歌  
居場所が  
バレちゃうじゃない

あ  
そっか……

本当に  
夜のあんたとは  
別人ね

元気でな  
瀬里・真希……！

霧子も……

そろそろ  
行きなさい

タクシーだって  
すぐ拾えるとは  
限らないのよ







こ・怖い……

でも  
なんとかしないと……



脱走……？

私たちが  
捕まえに  
来たの……？

ど・どうして  
ここが……



わ：私が  
話をします……

皆さんは  
ここにいて  
ください

吾妻さん  
……！



ご苦労さまです

ここは  
大丈夫です

間久部計画主任の  
許可も取って  
ありまして……





かかれ!!

いやあ  
あああ

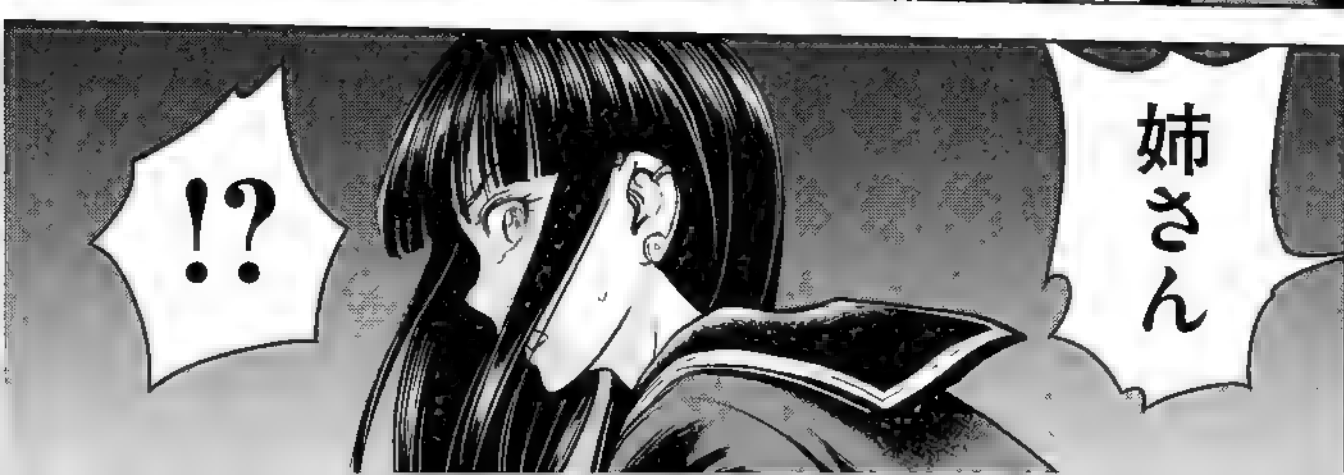
放し  
なさい

アカンって  
えええ!!

あっ♡















見逃して  
ください……

その2人は  
もう人殺しなんか  
しません



瀬里さんと  
真希さんが  
私たちの希望  
なんですよ

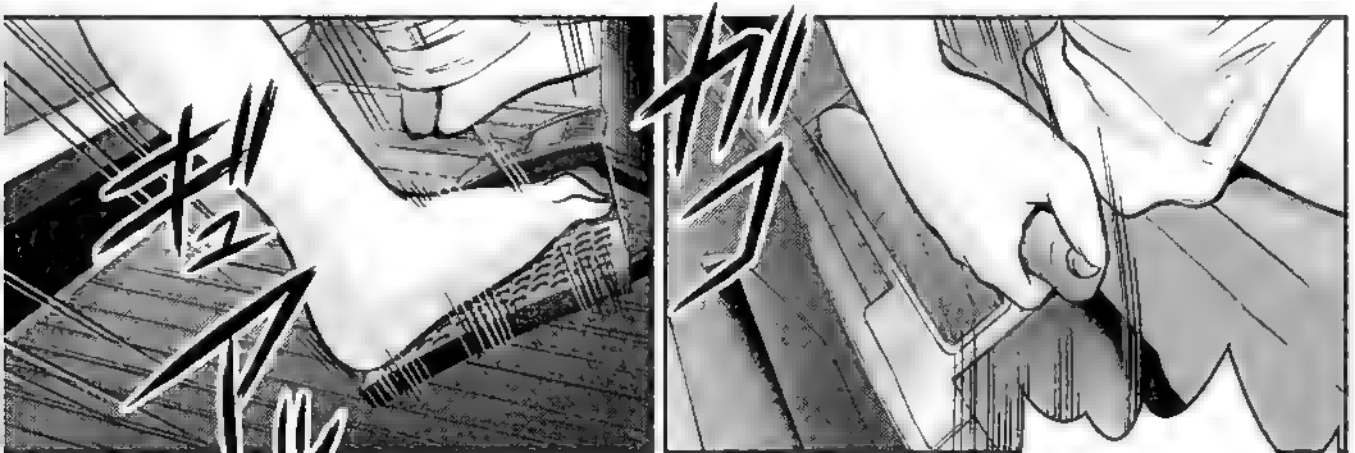


ダメなんですか……

私たちもう  
幸せになっちゃ  
ダメなんですか

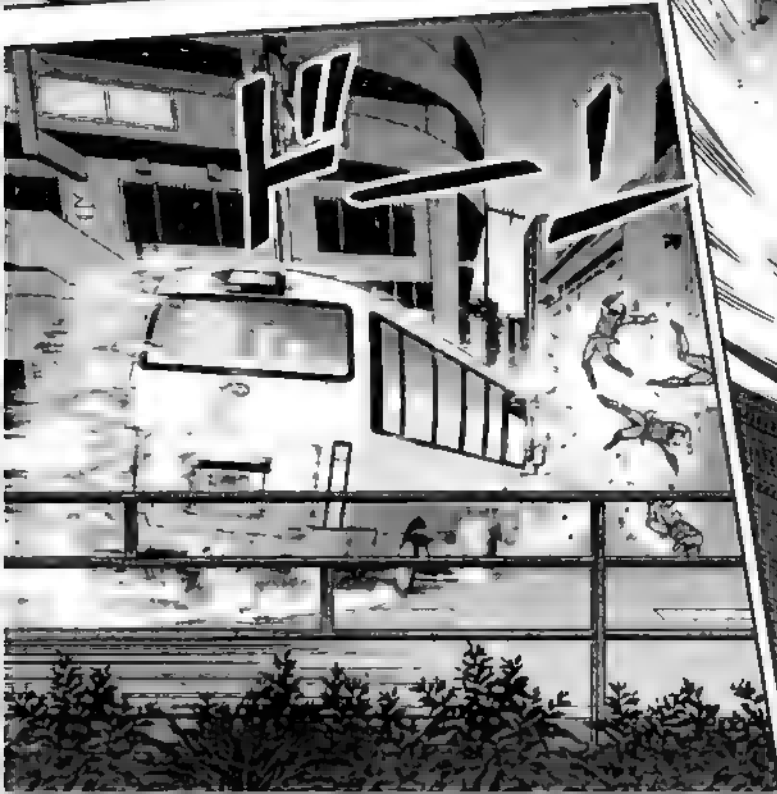
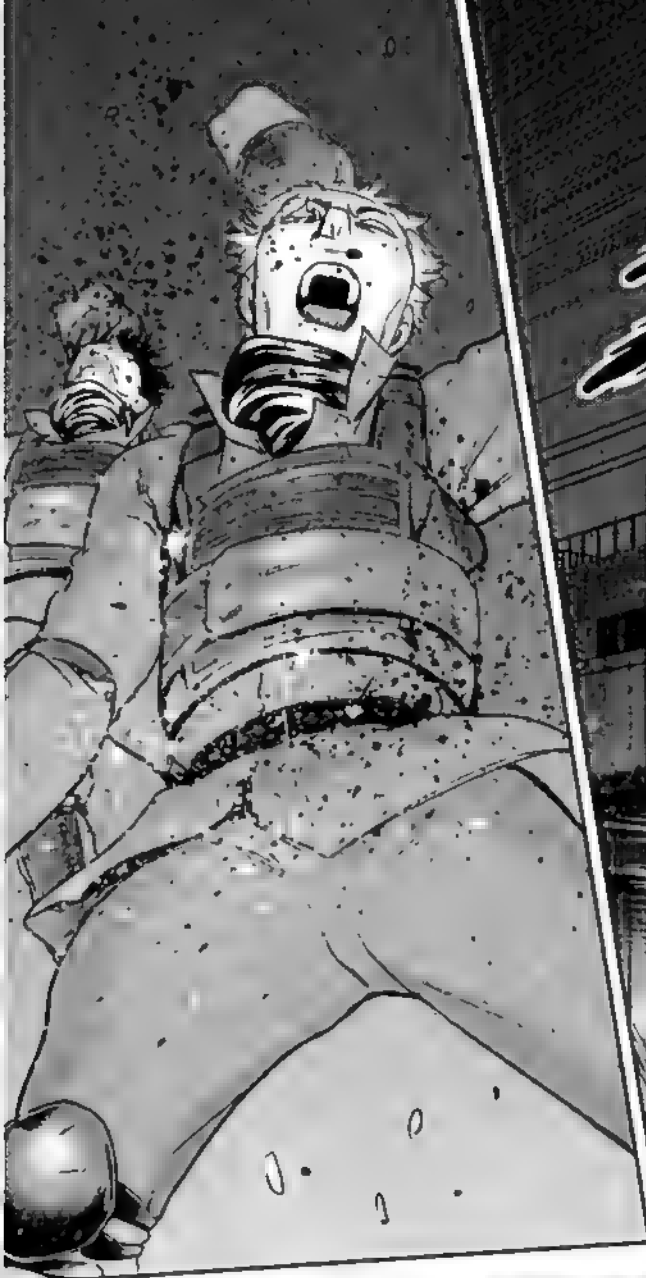


ようこ  
洋子さん!?

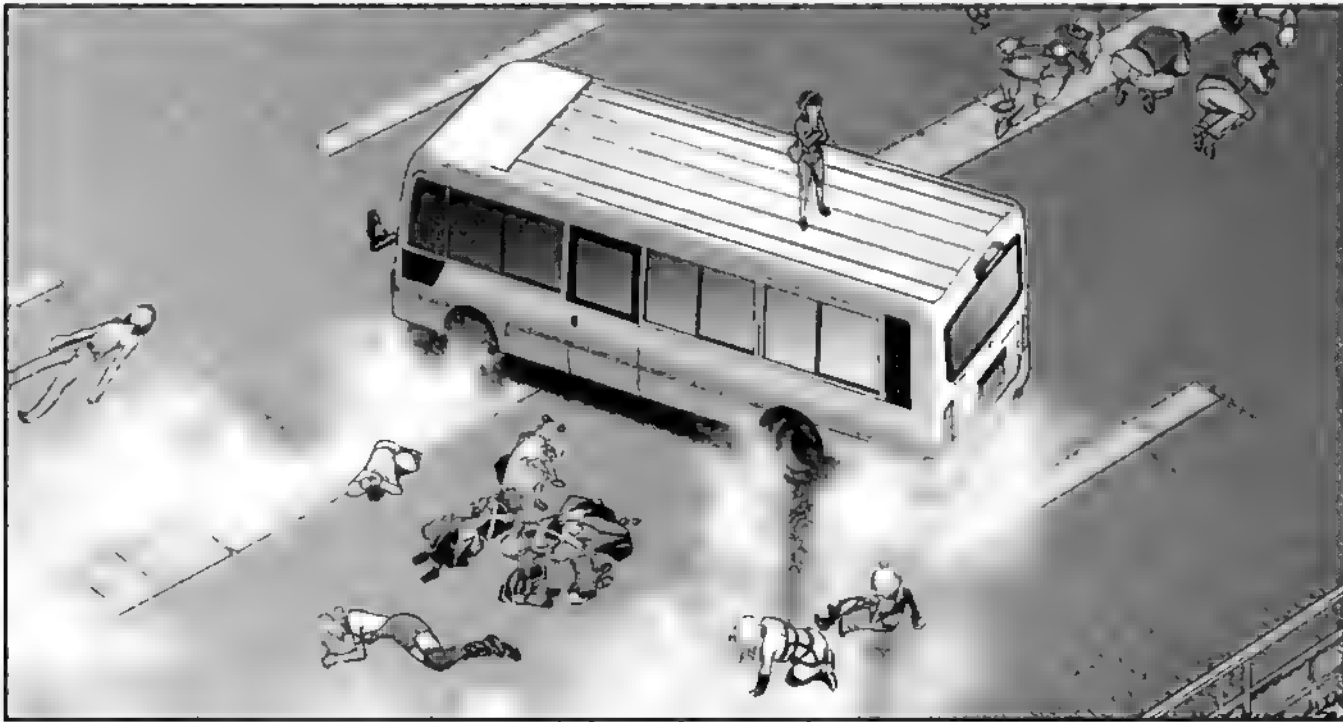


みんな  
伏せて  
—!!

















嫌な予感がして  
後を追いかけて  
よかった……

バスを奪って  
皆を助けられた



ハア……

ハア……ッ

痛っ……

皆を見送って  
クルーザーに残ったけど……



行きなさい……



時間は巻き戻らない  
かもしれない……

だけど  
逃げて逃げて  
その先に何か  
あるのなら

私はそれ  
を見てみたい





何を  
もたもた  
してるの

早く  
……



逃がすかよ  
おお!!

止まれ

ッ



瀬里さん

真希さん

ダッ







行けええ!!



行ってください  
瀬里さん  
真希さん



どけええ



絶対幸せになるから

みんな  
ごめん



まだ幸せになっていいんだって

きっと証明するから





逃げ延びるよ  
瀬里  
真希



幸せに  
なれ



ずっと友達だと  
思ってるよ

私は  
お前たちの事



ブルルッ



くそ……！

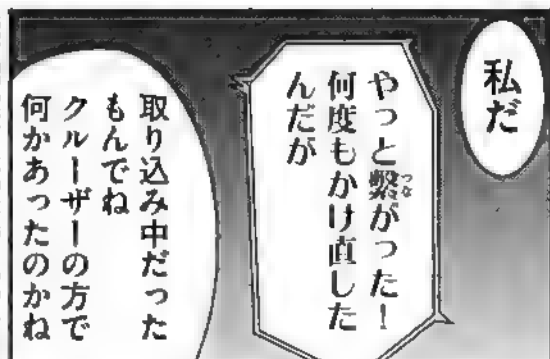
タクシーに  
……



もう遅い  
2匹逃げられた

他は捕らえて  
あるから  
引き取りに來い

我々は  
このまま  
蛇を追う



私だ

やっと繋がった！  
何度もかけ直した  
んだが

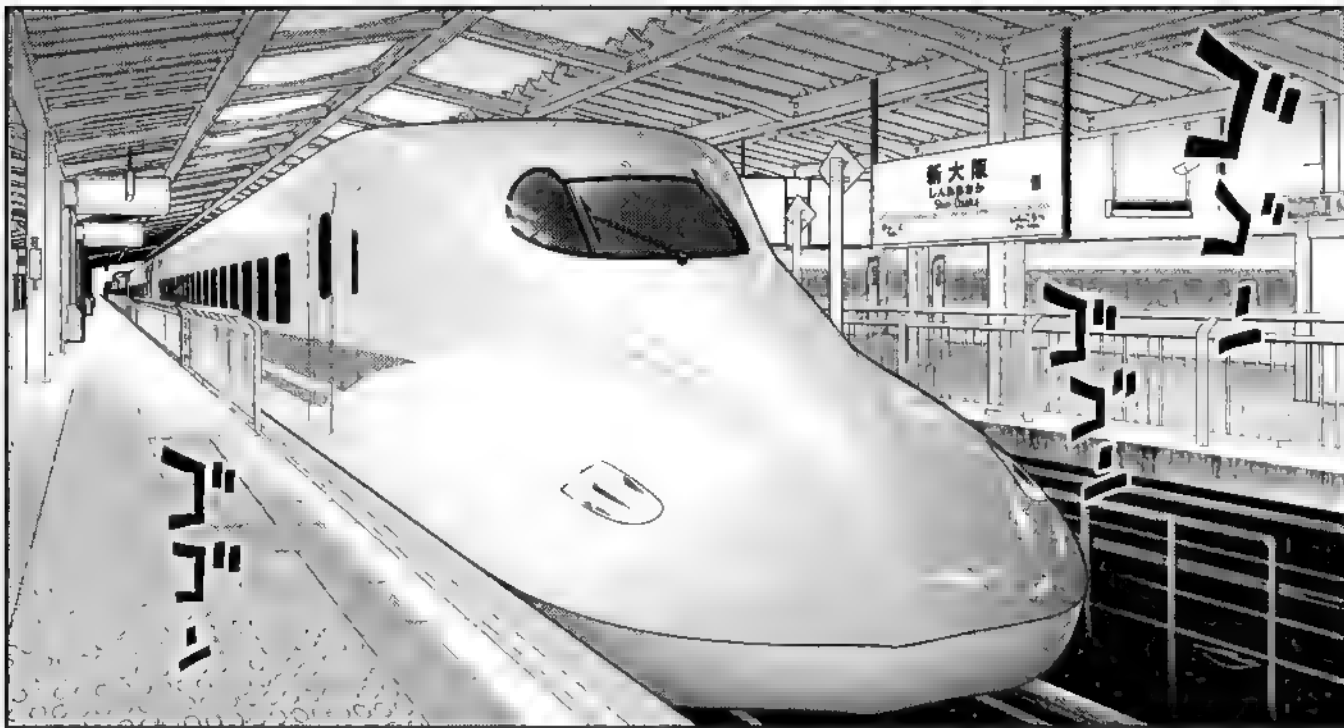
取り込み中だった  
もんでね  
クルーザーの方で  
何かあったのかね



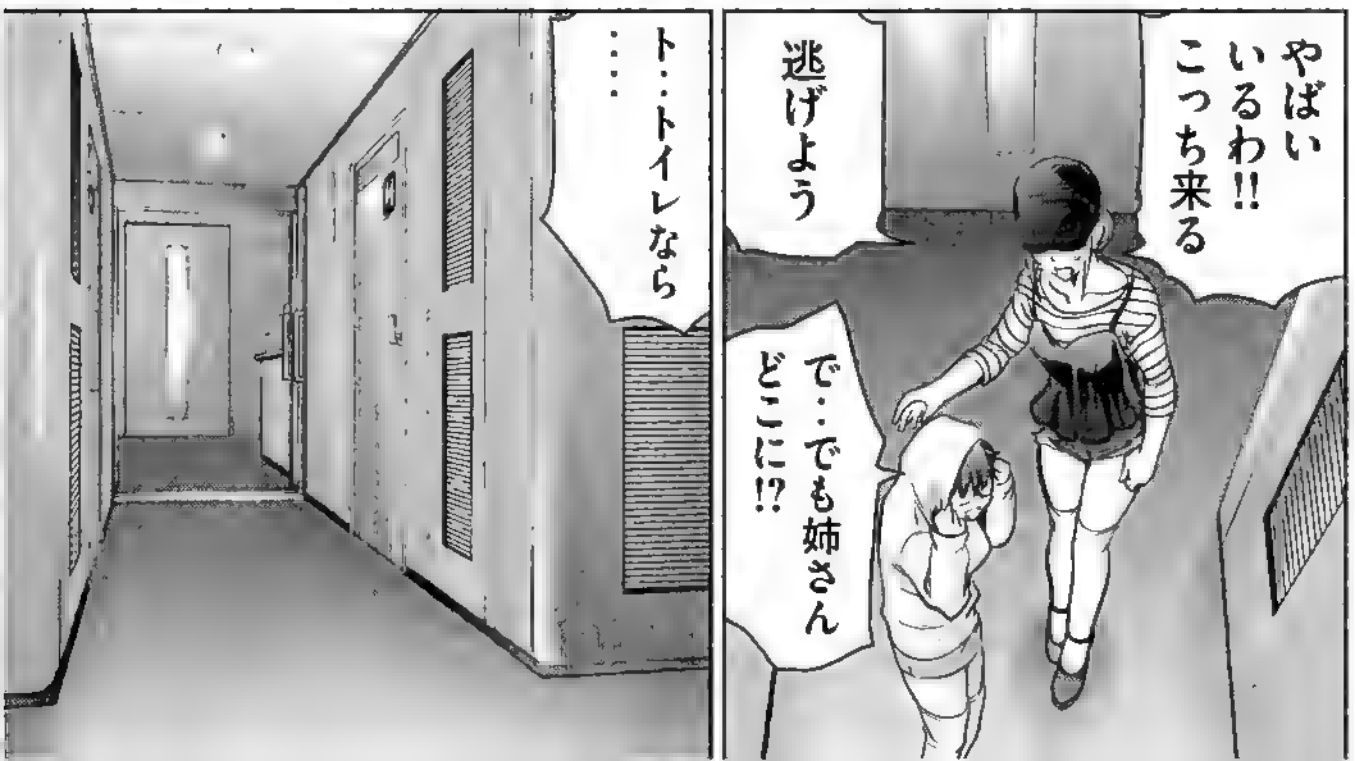
すまない  
黒木がそちらに  
向かった……  
ヤツは銃を持っている！  
気をつけろ……















トイレ  
か！



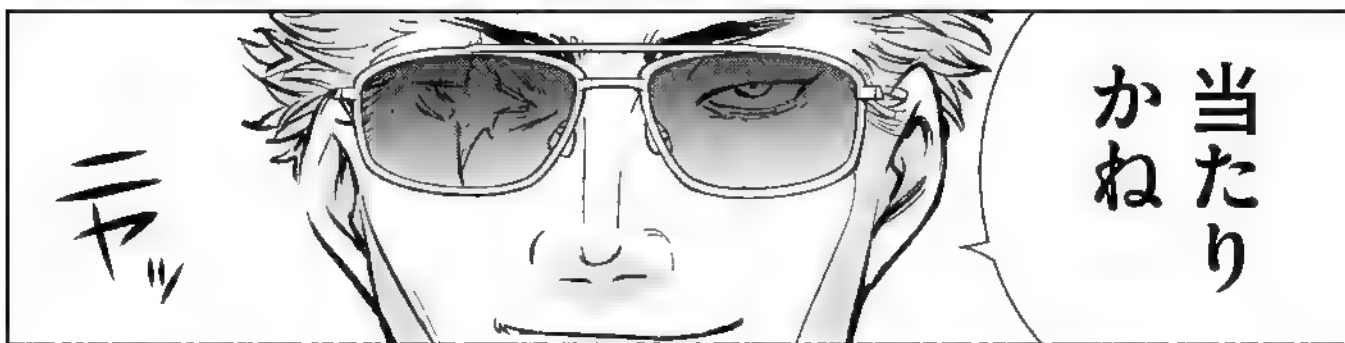
他に隠れる場所  
といえは……

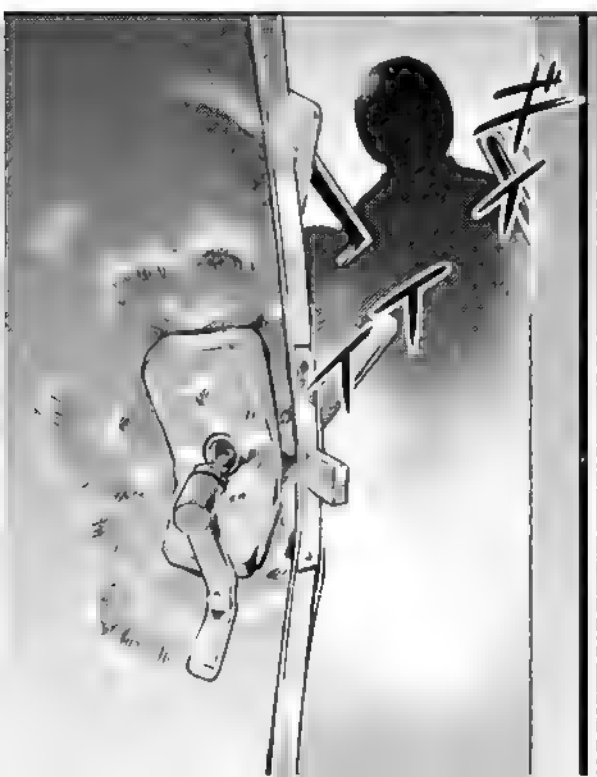


ひっ

真希！  
声出しちゃ  
ダメよ……！











一体  
どこに？

では  
姉妹は



早く出てよお！  
漏れそうなのに  
……



ううう  
~~~~~  
!!



他のトイレ  
探そ



お：追手かとお  
思った……

ほ



新神戸  
新神戸

新神戸  
しんこうべ Shin-Kōbe

一旦逆の  
九州方面に乗って  
正解でしたね  
姉さん！

ヤツらも  
こっちに乗ってるとは  
思わないでしようね

元々あの客船が  
名古屋港に着くのは  
9時の予定だったもの  
充分間に合うわ

さあ

今度こそ  
名古屋に  
向かいましょう



メデューサ全員の  
想いを背負い



堂島姉妹、2人の逃亡劇は



第100話  
で決着!!!!!!

そして、新シリーズ! 敵は「真聖教団」!?



サタノフアニ

SATANOPHANY

山田恵庸

単行本第12巻



る どう に い な  
流動仁奈

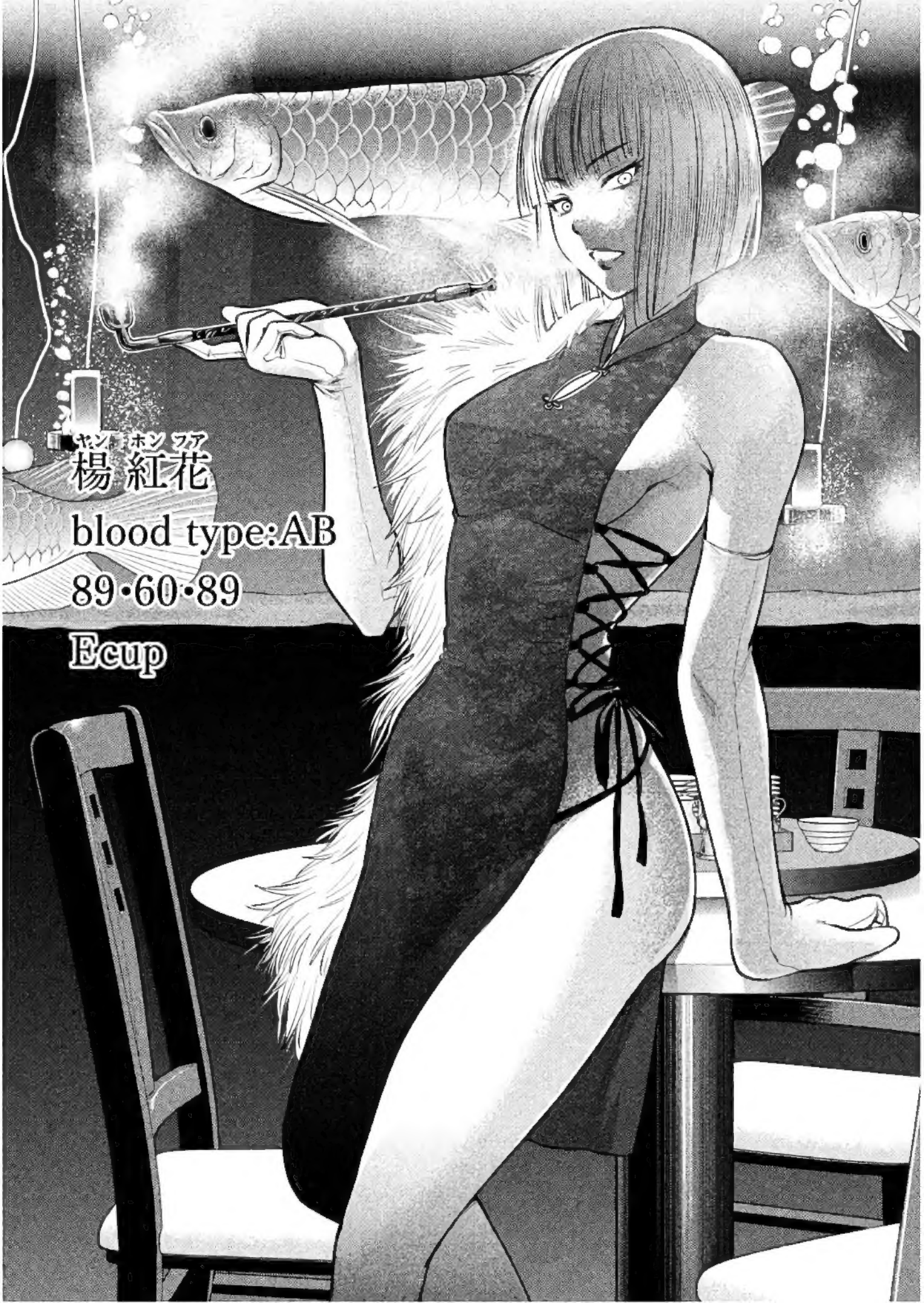
blood type:A

82・73・87

nocup







ヤン ホン ファ  
楊 紅花

blood type:AB

89・60・89

Ecup

※この物語はフィクションです。実在の人物・団体・出来事などとは、一切関係ありません。

※収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、コミックス発売当時のまま掲載しています。

# サタノファニ(1 1)

2019年10月1日発行(01)

著 山田恵庸

©Yoshinobu Yamada 2019

発行者 森田浩章

発行所 株式会社 講談社  
〒112-8001  
東京都文京区音羽 2-12-21